鶴翔 kakusho

東京鶴翔同窓会の皆さま、お元気ですか？
年代も、居住地域も、職業も…
あらゆる生活環境の異なる３千数百人もの全会員が、
ただ一つ共有できるのは“同じ窓から巣立った”ということ。
高校時代の思い出はどんな色ですか？

題字／初代会長　故・田倉八郎氏
鶴翔　第44号　平成26年4月28日発行
発　行　東京鶴翔同窓会
発行人　小林紀雄（44年76回卒）
編集人　佐藤正光（54年86回卒）

母校の後輩たちも頑張っていますよ。
最後に帰省したのはいつ頃ですか？
記憶の中の鶴岡は“今は昔”となりましたね。
故郷や母校とのつながりは人それぞれ、思いもまたさまざま…
だからこそ有りのままに集い、世代をこえて語り合いましょう。
旧友との再会、方言での会話、懐かしの美味、
驚きの情報いろいろ、そして新しい出会い…
参加者の心に沢山の「えがった～！」が残ることを願いながら、
実行委員一同、皆さまのお越しをお待ちしています。

第44回総会のテーマ

会って戻ろう あの頃へ！

～ところで知ってる？　母校・故郷の今～

題字／茂野佳奈子（昭和54年86回卒）

第44回　東京鶴翔同窓会のご案内

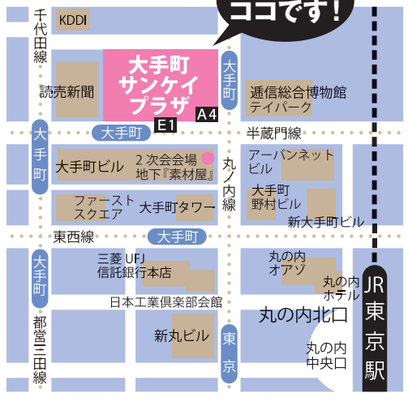
日時　平成26年6月14日（土）　午後2:00～4:30（受付開始／午後1:00）

場所　大手町サンケイプラザ 4階ホール
千代田区大手町1-7-2
☎03-3273-2258～9

交通　[地下鉄]丸ノ内線、東西線、千代田線、半蔵門線、三田線で大手町下車（A4・E1出口直結）[JR線]東京駅丸の内北口より徒歩約7分

会費　一般会員……8,000円
高齢会員（昭和27年卒以前）…4,000円
学生会員……4,000円
他に東京鶴翔同窓会年会費、一口1,000円ですが、二口以上のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

出欠の返事　5月18日（日）までに同封のハガキ、または東京鶴翔同窓会のホームページにてお願いします。
東京鶴翔同窓会　検索
※名札を作りますので必ずお返事をお願いします。



2次会は！　17:00よりサンケイプラザ向かい大手町ビル・地下1F『素材屋』（地図参照）にて。

赤川堤の桜並木から望む母狩山（写真：新海良夫／アフロ）

―第44回 東京鶴翔同窓会― イベントのご案内

聴いて 歌って 戻ろう あの頃へ！

●華麗なるオープニング

厳かで心に染み入る歌声はこれから始まるイベントの盛況を予感させるものとなるでしょう。

曲目／アメイジング・グレイス
演奏／保多由子（メゾソプラノ）（昭和44年・76回卒）
大月美季（ピアノ）

●やすだよしこ／ソロリサイタルを中心にオラトリオ、ミサ曲、交響曲などのソリストとして多数の合唱団やオーケストラとの共演、創作オペラへの主役出演、放送出演、チャリティコンサートなどの音楽による社会貢献など、多彩な活動を続ける。

●心に残るフィナーレ

庄内うたう会の皆さんも参加して、最後は皆さんで“花は咲く”と校歌の熱唱で締めくくりましょう。

答えて 戻ろう あの頃へ！

●故郷クイズ大会

故郷の今昔についての○×クイズです。難問・珍問？ありますが、クイズを当てて、故郷のお土産をゲット！

食べて 戻ろう あの頃へ！

懐かしいふるさとの味、忘れかけていたあの味が、今年も楽しめます。地酒も用意しています。別料金ではありませんのでご安心を。

※献立は変更になる場合がございます。ご了承ください。

見て 戻ろう あの頃へ！　●大画面の映像でつづる母校・故郷の今昔

毎年好評のスクリーン映像。今年は、懐かしいあの頃へタイムスリップしてみませんか？　市内・母校の白黒写真なども用意してあります。もちろん、庄内の美しい山河の姿も必見！　300インチの大画面をご堪能ください。

写真提供／鶴岡市観光物産課、『つるおか おうち御膳』（鶴岡市農政課）、『鶴岡田川の昭和』（イキ出版）、地主忠夫、小林好雄

同窓会のDNA

東京鶴翔同窓会　会長
菅　徹（昭和37年69回卒）

今年六月十四日、東京鶴翔同窓会は44回目の総会を迎えます。これは、偉大な先輩方が情熱を燃やして創立してくれてから積み重ねた年月でもあります。

この44回の総会を企画実行してきたのが総会実行委員会であり、毎年、卒業回の末尾が同じ10年毎の三世代に渡る15～20名の同窓生によって組織されてきましたので、44年間で7～800名程の方々に担っていただいたことになります。先ずは、この数に驚きます。

しかし、ここにまことに不思議な現象が有ります。それは、各実行委員の中には同窓会とは縁遠かった方や、海外にいて総会には出たことが無いという方さえいるのです。

誰かが「今度、俺達が当番だよー」と一声かけると、今まで縁の無かった方たちも参集して、またたく間に実行委員会が組織され、驚くべきことは、総会に出たことも無かった方々が企画しても、例年どおりのあの盛大なそして懐かしい総会の「形」がちゃんと再現されるのです。

これはもはや、母校のDNAが「そうさせる」としか言いようが有りません。我が母校は、きっと120年前の創立時から、今時の最先端の生命科学のごとく、何や値観の細胞が起き上がってくる魔法を育ててきたのでしょうね。

その振り掛ける何やらは「母校愛」「郷土愛」「仲間意識」といった何か「心温まる懐かしさ」であり、在校3年の内にいつの間にか心の中に浸み込むのでしょうか。

さあ今年も「鶴南」の六月がやってきます。皆で集って、同じDNAを確かめましょう。

故郷は今

鶴翔同窓会　会長
石黒　慶一（昭和35年67回卒）

第44回東京鶴翔同窓会が本年は86回同窓生を中心に盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。本年度のテーマは「会って　戻ろう　あの頃へ！」と伺っておりますが、「ふるさとは遠きにありて思ふもの　そして悲しくうたうもの（室生犀星）」という言葉もあります。皆様の良くも悪くも故郷を想う気持がこのテーマから伝わってきます。1月には、菅会長はじめ会員がテレビにご出演して故郷の偉人について語ったという報告を受けました。大変ありがたいことだと思います。

今、故郷「鶴岡」は大きな変革の時を迎えております。全国的に地方都市の衰退が起こっており、鶴岡もその例外ではありません。しかし、鶴岡には皆様を育てた歴史や伝統があり、同窓生は発展の為に奮闘しております。

母校の後輩は文武両道で活躍をしており、少しでも後輩の教育環境を整備しようということで、母校創立125周年記念事業として「鶴翔会館エアコン整備」を行いました。御陰様で皆様方からの特別寄付金で賄うことができ、去る2月12日に工事は完了しました。

一方、維持会費の納入率の低下にみられるように若い世代の方々の同窓会に対する熱意の物足りなさを危惧しております。世界に類をみないスピードで超高齢社会に突入している今こそ、世代を超えた同窓生の一体感が健全な同窓会の意義を築くものと思います。母校そして鶴翔同窓会が光を放つためには若い同窓生の力が必要不可欠と考えます。

—庄内の歴史と風土をたずねて—
公益財団法人 致道博物館
〒997-0036山形県鶴岡市家中新町10-18
TEL 0235-22-1199
http://www7.ocn.ne.jp/~chido/
E-mail：chido@axel.ocn jp

あいたい！ふるさとへの近道
鶴岡江戸屋敷
鶴岡市東京事務所
〒134-0088 江戸川区西葛西7-28-7
TEL 03-5696-6821
FAX 03-5696-6822
E-mail：tokyo@city.tsuruoka.yamagata.jp

International Wine Challenge 2009,TROPHY
WGO 2014 最高金賞受賞
全国新酒鑑評会 第一部 連続金賞受賞記録
日本最高記録
米・水・人・神　100%地讃地匠
白露垂珠
風土を醸す 竹の露（資）

銘酒 大山
酒は大山愛の酒
お酒は20歳になってから
加藤嘉八郎酒造株式会社
〒997-1124 鶴岡市大山3-1-38 TEL0235（33）2008

海坂の食と庄内浜の旬を訪ねて
旅彼 坂本屋
〒999-0752 山形県鶴岡市三瀬 己91
TEL：0235-73-2003 FAX：0235-73-2126
Email：sakamoto@dream.ocn.ne.jp

JTB2012年度総合評価表彰（アンケート90点以上）
●じゃらんアワード2012東北泊まって良かった宿大賞夕食部門1位
●楽天トラベルアワード2011プレミアム部門お客様アンケート大賞受賞
日本源泉かけ流し温泉協会加盟
山形県湯田川温泉 九兵衛旅館 別館 たまや 珠玉や
【平日2名様1室】九兵衛旅館 14,500円～／珠玉や 13,000円～（諸税別）
〒997-0752 山形県鶴岡市湯田川乙19 ホームページ 九兵衛旅館 検索
TEL.0235（35）2777 代表取締役社長 大滝研一郎（昭和62年卒）

（いっぷぐすっがの～）2016年にオープンを目指す鶴岡市新文化会館の事業費が仕様変更・資材高騰などにより当初計画の３割増の60億円となるそうです。さまざまな心配の声もあがっているようですが、どうなるのでしょうか。

活躍する鶴南生

鶴岡南高等学校校長
柴田　曜子

鶴岡南高等学校に校長として赴任し一年になろうとしています。昨年、東京鶴翔同窓会に出席し、参加者の年代の広さとその勢いに圧倒されました。第44回のテーマは「会って　戻ろう　あの頃へ」―ところで知ってる？　母校・故郷の今―　となっていますので、詳しい報告は当日に回した方がいいのではと思いつつ、生徒の活躍ぶりを少し、お知らせしたいと思います。昨年の6月以降に絞りたいと思いますが、重複するところがあるかもしれません。

まず、昨年度インターハイには水泳個人・リレー、弓道個人、アーチェリー個人で出場し、水泳二百メートル背泳ぎで2年の西脇怜奈さんが優勝しました。野球部は春季・秋季の大会とも県ベスト8で、ベスト4まであと一歩というところでした。サッカーも山形県進学校大会で優勝し、地区一年生大会ではPK戦の末、羽黒高校に勝って優勝しています。吹奏楽部は全国大会こそ逃しましたが、全日本吹奏楽コンクール東北大会で金賞を受賞しました。科学部が全国高総文祭でポスター発表をした他、日本学生科学賞の山形県審査で最優秀賞、県知事賞、チノー賞を受賞し、中央審査で読売工学院賞を受賞しました。また、高校生バイオサミットで三年の安達景都さんが科学技術振興機構賞、他に慶應義塾賞、鶴岡市長賞、審査員特別賞など四名の生徒の研究発表が受賞しました。全国高等学校将棋竜王戦で一年の岡部寛大さんが優勝する等、本校生徒の活躍について報告するには紙面が足りません。当日会場でお会いしましょう。

持続可能な希望あふれる鶴岡市へ

鶴岡市長
榎本　政規（昭和43年75回卒）

東京鶴翔同窓会の皆様には、日頃より鶴岡市の発展に格別のご理解とご協力をいただいており、厚く御礼申し上げます。

この度、市民の皆様のご支援をいただき、二期目の市政を担わせていただくこととなりました。皆様から寄せられました信頼と期待にお応えすべく、決意を新たに、市政に取り組む所存であります。

さて、就任以来、市政の役割は市民に安心・安全な生活の場を提供し、これからも誇りを持って住み続けたいと思う地域社会をつくることと考え、施策を展開してまいりました。

引き続き、少子化や雇用問題等に取り組む他、慶応大学先端生命科学研究所発のベンチャー企業であるスパイバー社が開発しました、次世代の新素材である合成クモ糸の量産化に向けての支援や、食文化でのユネスコ創造都市ネットワーク加盟を目指し、魅力ある地域づくりを一層推進してまいります。

今年は山形ディスティネーションキャンペーンが、6月から3か月間に亘り開催されます。この間、加茂水族館がリニューアルオープンいたしますし、昨年に続き羽黒山五重塔のライトアップを行うなど、地域資源を活用した交流人口の拡大を図ってまいります。

今後も、こうした地域の未来を拓く活動の推進に努めて参ります ので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京鶴翔同窓会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈りいたします。

御料理新茶屋
〒997-0034　山形県鶴岡市本町三丁目11-39
TEL.0235-22-0521／FAX.0235-22-8220
http://www9.ocn.ne.jp/~sinchaya/

日本海と庄内平野を一望する
［白砂青松コース］
湯の浜カントリークラブ
TEL・0235（75）2044

栄光富士
創業1778年　手作りの酒造
冨士酒造株式会社
鶴岡市大山三丁目 32-48　TEL 0235-33-3200
お酒は20歳になってから。

酒造資料館あります
映画上映・試飲コーナーなど
酒王 初孫
東北銘醸株式会社
酒田市十里塚字村東山125番地の3
TEL 0234（31）1515　FAX 0234（31）5588
URL　http://hatsumago.cp.jp

創業三百余年　おもてなしの老舗旅館
萬国屋（ばんこくや）
第39回「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」
35年連続入賞、総合ベスト7位!!
〒999-7204　山形県鶴岡市湯温海丁 1
TEL：0235-43-3333 FAX：0235-43-2277　http://www.bankokuya.jp/

源泉かけ流しと孟宗の里 湯田川温泉
庄内の
海山畑の恵みと
美味しい日本酒を
提供致します
つかさや
庄司 明（昭和44年76回卒）庄司 丈彦（平成10年105回卒）
〒997-0752　山形県鶴岡市湯田川乙52
TEL：0235-35-2301　FAX：0235-35-3760　http://www.tsukasaya.gr.jp

（いっぷぐすっがの～）県内進学校を対象にした調査によると、30歳までに地元に戻り就職するUターン率は庄内の進学校では約30%、内陸では25%だそうです。流出した70%の才能は6/14大手町に集合する？

会って戻ろう、あの頃へ

第44回東京鶴翔同窓会　実行委員長
小林　紀雄（昭和44年76回卒）

昨年の東京鶴翔同窓会に半ば強制的に出席させられ、遂には第44回、今年の実行委員長を務める羽目となった。

昨年9月で仕事に区切りを付け、いざ、これまで溜めていた趣味の世界に足を踏み入れようとしていたのだが、この他に大学の同窓会の関係からもお誘いを受け、時折の孫の世話を含め、結構忙しい日々となってしまった。

鶴岡には両親、姉弟が居り、年に2、3回は帰るが、さして望郷の強い思いも抱かず、ただ温泉と美味しい地の食材を堪能するのが楽しみなだけで、鶴翔会の名前すら耳慣れない、余り優等生とは言えない同窓生であろう。

恐らくは似た様な認識の仲間を無理矢理引っ張り込み、昨年11月に実行委員会がスタートした。月に一度、懐かしい昔の庄内館（今や立派な建物になり、地域を広げて、やまがた学生会館と名前も変わっているが）にて委員会を開催、委員や諸先輩と議論を重ねて行く内に、少しずつではあるが庄内人になり、母校の様々な活動や鶴岡の新しい動きを、世代を超えた同郷の者として聞き、話すことに何か仄々としたものを覚える自分がいた。

今この会報を手にされた多くの方々も、鶴翔会への思いも私とそう大きくは違わず、総会出席にためらいを感じておられるのでは？

6月14日サンケイプラザ、心に潜む母校、故郷への強い想いを分かち合う友がいる。「会って戻ろう、あの頃へ」、旬の”今“にも巡り会うかも？　かも？　加茂？

Come on!!

挙杯思故郷

第43回東京鶴翔同窓会　実行委員長
篠崎　実（昭和53年85回卒）

昨年度実行委員長をおおせつかったのを機に、5月の連休に鶴岡を訪れました。１９８５年の父の転職にともなう両親の転居以来、鶴岡とは縁遠くなり、近年出羽三山での山伏修行で訪鶴してはいるものの、市内をゆっくりと歩くのは、ほぼ30年ぶりのことでした。

南高の前でタクシーを降り、公園周辺から銀座通りへとそぞろ歩きしました。市営球場がなくなったこと、銀座通りが人影まばらであったことなど、寂しいこともありましたが、きれいに整備された市内の旧跡をめぐりながら、古びた市庁舎の陰に隠れていた致道館での漢文素読教室にかよった小学校時代、夏休みに当時市立図書館だった大宝館で勉強をした中学時代、カトリック教会で神父様に英会話を教わった高校時代の記憶が鮮明によみがえり、自分が育った環境の豊かさにあらためて心打たれました。そして、往事の記憶の中心にあるのは、友人たちのことで、ああ、あいつと南高祭の準備でここにきたっけ、などといったことが次々と思い出されました。

その後、夏には赤川の花火を見に、この正月には35周年の同期会で鶴岡を訪れ、そのたびに旧友たちと酒を酌み交わし、思い出話に花を咲かせています。標題は李白の有名な望郷の詩の一節「頭を挙げて山月を望み、頭をたれて故郷を思う」をもじったものですが、6月の午後、杯を挙げて、友たちと美しい鶴岡ですごした青春の日々の思い出を語りあおうではありませんか。

法華宗陣門流
実教山 本鏡寺
（彼岸会、盂蘭盆会、御会式、13日会、報恩講、鬼子母神講）
住職 藤本典行（昭和44年76回卒）
〒997-0026　鶴岡市大東町 15-1　電話 0235-22-3112

免許取るなら
代表取締役 齋藤征士（昭和37年69回卒）
鶴岡自動車学園
〒997-0045 山形県鶴岡市西新斎町6-34　電話 0235-22-6200
http://www1.ocn.ne.jp/~tsuruoka/　E-mail:tsurums@poplar.ocn.ne.jp

地域と社会の安全をお守りします。
新日警備保障
Shinnichi Security Service
施設警備
雑踏警備
巡回警備
オンライン警備
代表取締役社長 脇川 清治（昭和44年76回卒）
〒353-0004　埼玉県志木市本町 6-6-14
TEL.048-471-3026（代）
0120-137-851

初宮・安産祈願・厄除 等
越谷 香取神社
宮司 小林 桂子（昭和46年78回卒）
〒343-0025　埼玉県越谷市大沢3-13-38 TEL048(975)7824
HP　http://www16.ocn.ne.jp/~katori/

MetLife Alico
メットライフ アリコ
大泉　正（まさし）（85回）
日本ファイナンシャルプランナーズ協会会員 No.903235
スカウト担当
〒103-0023　中央区日本橋本町 1-1-1
MetLife 日本橋本町ビル６階
Tel：03-5203-5871　Fax：03-5202-9006

グランドエル・サン
結婚式・各種宴会・レストラン
山形県鶴岡市東原町17-7
TEL 0235-24-4633
アク・サン 鶴岡・余目・あつみ・本町
自宅葬・ホール葬・寺葬
【鶴岡】山形県鶴岡市伊勢原町9-22
0120-91-5002

本当の意味の”良い町“に！

松田　静子（昭和34年66回卒）

いま私は、青龍寺川の傍に住んでいます。稲生橋を渡り、北進すると、旧鍛冶町の「総穏寺」が左に見えます。藤沢周平の『又蔵の火』に描かれた古刹です。更に行くと「大督寺」。『義民が駆ける』等に登場する酒井家の菩提所が見えます。この歴史ある道を私は、鶴岡北高、南高等に通勤し、朝な夕な季節毎の景色を眺めてきました。今も市立藤沢周平記念館のある公園や周辺の施設にはよく行きますので長い歳月、城址の面影、堀の光景になじんできました。若い時には何気なく見ていたこの町の良さは、多く藤沢作品によって深められ、新たな発見がありました。作品の舞台となっている庄内一円や東京周辺を訪ね、歴史、文化、人々の暮らしを知り、多くの友人も出来ました。

青龍寺川の上流には、旧黄金村の集落があります。その一つ高坂字楯ノ下という金峯山の裾野の村に藤沢さんの生家跡があります。懐かしくも愛おしい故郷の風景、庄内の言葉、暮らしや食べ物を藤沢さんは多くの作品に描きました。校歌にある「山河の姿麗し」い庄内はそのままだと思います。

しかし、この町が真に住み良い町になる為には一つの懸念があります。若い人が出て行く町では困るのです。身を削るように育てた若者が去り、老親が残され、やがては独居、そして空家が増えていく、という近辺の現況に危機感があります。みんなで住み良い町にしたいと、町づくり、人づくりに頑張って生きてはいるのですが。

地元の六十六回生

三矢　正士（昭和34年66回卒）

小生は、首都圏での会社員生活を定年迄一年残し、平成十一年秋に帰郷した。高校卒業の昭和三十四年に上京、言葉への劣等感から人と話すのが億劫で、暫く友達もできない時期が続いたが、今度は庄内弁を忘れた余所者意識から同じ状況に陥った。

幸い小生の南高六十六回卒四組は、本間省二君という地元のまとめ役がいて、他所から一時帰省者があると彼の営むカラオケスタジオ「メロディー」に集まり、担任の大川勝三郎先生を交え、飲み付きのカラオケなどを楽しんでいた。小生も参加させてもらったり、他のクラスの飲み会にも誘ってもらったりして地元に馴染んできた。

卒業五十周年を記念しての同期会開催の発起人会が、全六組各四人への声掛けで結成され、小生も一員となった。平成二十年九月に持たれ、同期会は、平成二十一年六月三十日温海温泉「萬国屋」で開催された。同期生九十九名に大川先生を含む恩師お二人、総勢百一名の賑やかな会となった。

後日実行委員会の解散式の折、今後も幹事クラス持ち回りで毎年交流会を持つこと、名称は「鳳嶺月峰山陽会」（卒業年三十四年に掛けた一組・松田静子さんと二組・安野宏一君の合作）とすることに決し、以後、情報交換と親睦の場として続いており、小生も未だ怪しげな鶴岡弁で楽しく参加させてもらっている。現在四組は、農閑期に矢馳の木村要市君宅で、奥さんの豆尽しの手料理を楽しむ会を先生同席で催している。

あかねヶ丘整形外科医院
医師：佐藤 浩（昭和44年76回卒）
受付時間
月火木金…9:00～12:00　2:30～6:00
水…9:00～12:00　午後休診
土…9:00～12:00　2:00～3:30
休診日…日曜、祝日、水曜午後
〒990-2481　山形市あかねヶ丘 2-10-3（県営陸上競技場南、上町郵便局前）
TEL.023-645-7380　FAX.023-645-7381　★往診いたします
★駐車場完備、車椅子乗り入れ可能

信頼の構築
石橋不動産 株式会社
ISHIBASHI
代表取締役会長 石橋 政士 昭和45年（第77期）卒
代表取締役社長 石橋 遼大 平成12年（第107期）卒
〒997-0015　鶴岡市末広町13番1号
0120-81-5411

眼科 福原医院
院長 福原 晶子（昭和51年83回卒）
〒997-0034　山形県鶴岡市本町２丁目2-45
TEL.0235-22-7714　FAX.0235-24-3556

株式会社 寿不動産
代表取締役 冨樫純一（昭和44年76回卒）
〒321-0973　栃木県宇都宮市岩曽町1354番地14
TEL.028-664-1156　FAX.028-663-5236　http://kotobuki-re.com

内科・循環器内科
犬塚医院
院長 犬塚 信（昭和20年53回卒）　医師 犬塚 博（昭和51年83回卒）
〒997-0034 山形県鶴岡市本町２丁目11-15　TEL(0235)22-0283

むかえだ歯科クリニック
迎田　洋（昭和63年卒）
［診療時間］平日　9:30～12:30／14:30～19:30
土曜　9:30～12:30／14:30～17:30
休診日　水・日・祝日
〒132-0015 東京都江戸川区西瑞江2丁目14-15 プリマ・クラッセ1F
TEL&FAX03-3670-1774

思いがけない鶴岡との出会い

風間　寛（昭和44年76回卒）

二十五年以上の前の古い話しですが、私は海外駐在で米国ニュージャージー州に住んでいました。あるとき、会社の近くの図書館で日本の催し物があると聞いて訪ねてみたところ、そこには「いずめこ人形」や「御殿毬」それに鶴岡の内川の写真などが飾られていたのです。日本を遠く離れたこんな田舎町に何故鶴岡の物産がと不思議に思い聞いてみると、その図書館のあるニューブランズウィック市と鶴岡市が姉妹都市であると知りました。何でも幕末の頃に庄内藩から同市内の大学に派遣された留学生が、帰国後出世・成功したことが縁で１９６０年に姉妹都市となり、その後親善使節団の訪問等現在まで五十年以上も同市と交流活動を続けてきているとの事です。

南高卒業後鶴岡を離れて以来、鶴岡に帰る機会も少なくなり殆ど故郷の事を忘れていたところに、まさか遠く離れた米国で鶴岡の懐かしい品物に出会えたとは、思いがけない鶴岡との出会いに衝撃と感動を覚えたことを今でも強烈に記憶しています。

昨年初めて東京鶴翔同窓会に出席しました。それまでサラリーマン生活の半分近くを海外で過ごしてきた為、鶴岡の同窓会等出る機会は殆ど無かったのですが、懐かしい方々とお会したり、鶴岡の懐かしい食べ物を戴いたりと非常に楽しい時間を過ごすことを出来ました。今年は実行委員として同窓会に参加しますが、又新たな思いがけない鶴岡との出会いや発見があるのではと期待しています。

大震災を経て

佐藤　省一（昭和44年76回卒）

何のめぐりあわせか岩手釜石に3月末で丸40年になった。釜石赴任以来製鉄所構内をグルッと周り、今はその周回から外れ㈱岡村製作所子会社の㈱エヌエスオカムラにお世話になっている。今の会社に着任一年もしないうちにあの東日本大震災で工場がすべて流されてしまった。正直なところその痕跡を見て気持ちが萎えかけた。被災総額10億円である。奮起させ復活に向けての仕事をスタートさせたのは従業員の姿勢であった。津波で流された工場に連絡せずとも集まり、異臭のするガレキ整理、泥あげを黙々とやっているあの背中を見せつけられた。この地で生き抜くという主張がそこにあったのである。復活に必要な費用を決め、あちこちに頭を下げ様々な好運にも恵まれ親会社の了解を得て2年前の5月に再開させた。あのスカイツリー開業日と同じ日である。

建設まではみなさん興奮し言うことを無理でも聞いてくれたが、今は冷静になってきて早く黒字になどと言い始めている。リターンの時期はあと少しと抵抗中だが、私を奮起させたあの従業員ですら今は冷静に賃上げを言い始め復活させた喜びはもはや頭になさそうである。

思えば技術屋としてスタートしたのだが今は四則演算と自然法則と勘を駆使している。

これまで様々な局面があったが節目節目に人には恵まれた。彼らの一言が振り返ればなにかしら糧になったように思える。今はそれを周りに発信しているか気になる日々である。少年老い易く……。

医療法人　楽生会
介護老人保健施設 きねぶち
理事長 木根淵光夫
〒306-0642
茨城県坂東市長谷 989-5
TEL.0297(47)3333　FAX.0297(47)3335
E-mail:inada@kine.jp

医療法人　楽生会
木根淵外科胃腸科病院
理事長 木根淵光夫
〒306-0632　茨城県坂東市辺田1430番地
TEL.0297-35-3131　FAX.0297-35-9792　http://kine.jp

KACHUSHINMACHI
歯科 家中新町クリニック
院長 阿部 真裕（昭和44年76回卒）
〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町 15-39
TEL.0235-24-5151　FAX.0235-24-5101

産科・婦人科・内科・不妊相談
すこやかレディースクリニック
院長 斎藤憲康（昭和44年76回卒）
〒997-0801　山形県鶴岡市東原町 19-27
TEL.0235-22-8418　FAX.0235-29-6868

社会福祉法人 いーはとーぶ
生活介護事業 いーはとーぶ
短期入所事業 みるきぃうぇい
ケアホーム 我が家
〒331-0804
さいたま市北区土呂町 1-5-4
Tel & Fax:048-662-5800
E-mail:elfen-i@crest.ocn.ne.jp
http://ihatove.or.jp

認め合い 感謝し合い 恵み合える社会を めざします
株式会社 互恵グループ
■指定認知症対応型共同生活介護
グループホーム「ママ家」…☎78-7900
コミュニティママ家…☎57-5050
■住宅型有料老人ホーム
ベストライフママ家…☎57-5050
■指定居宅介護支援事業所
ライフサポートママ家…☎57-5233
〒997-0333
鶴岡市常盤木関口103-3（センターオフィス）TEL.0235-78-7900　FAX.0235-78-7901

（いっぷぐすっがの～）山形県の2014年度の当初予算に、鶴岡北高の男女共学化に向けた校舎整備事業が予算化されました。
いよいよ共学化に向け本格的に動き出しそうです。中高一貫高、北高共学化など鶴岡地区の教育事情も様変わりしそう。

共に 咲く 喜び

荒川　園（昭和44年76回卒）

私は、昨年鶴翔の会報で、保多由子さんのメッセージを読んで、初めて東京鶴翔同窓会に参加しました。由子さんは、歌のスペシャリストで活躍されています。由子さんの心の歌を聴くたびに『勇気、元気、夢、希望、そして愛』の気持ちをプレゼントしていただき励まされていました。当日は『庄内うたう会』の一員として舞台に上がり、会場の皆様と声と心を合わせて『花は咲く』を歌い感動しました。

今から約四十七年前の中学三年の夏期講習を受けた時の事です。「ここの席あいっだぁ？」小さな声で聞いた私。「あいっだよ」と優しい笑顔で答えてくれたTさん。「えっ！　私の母も園っていう名なの。テニスやっているの」運命的な出会いがあって二人とも頑張り、鶴岡南高校に入学し青春時代を過ごしました。高校二年の夏に「勉強って何だろう？　テストの為の勉強？」と悩んだ時、励ましてくれたのもTさんでした。父は、優しく見守って「大丈夫だよ。ゆっくり考えてみるといいよ」と声を掛けてくれ寛大な心に感謝しました。私は勉強しているつもりでしたが、違ったのです。まず、わかっている事とわからない事を自分で素直に認める事が大事だと思いました。そして、わからない事をわかるようにする事が勉強と納得したのです。この時の経験が、私を成長させてくれました。

【共に 咲く喜び】武者小路実篤の言葉ですが、私の好きな言葉です。ぜひ、御一緒に懐かしいあの頃や母校、故郷の今を語り合いましょう。

往　還

菅原　誠二（昭和45年77回卒）

郷里と都会との往復を始めるようになって四十年以上が過ぎた。夜行列車の時代から数えれば何度往還を重ねたことか。

旅人はそれぞれが事情を抱えている。隣の乗客が逃亡中の殺人犯であったり、恋人と別れたばかりの女であったり、小説や映画にはそういった事情があふれている。

自分の郷里への旅も小さな事情や大きな事情を伴っており、あるときは孫の顔を見せるためのものであり、あるときは父や母を見送るためのものであった。

忘れられないことがひとつある。夏の帰省の際「とき」の車中で文庫本から「ふるさとへ廻る六分は気の弱り」という語句が飛び込んできた。六十歳を過ぎ、改めて東北を見つめようと思い始めたが、それは自分の気の弱りが動機となっているのかもしれない、と作家は言うのである。

その年は勤める出版社の新雑誌創刊に関わることになり、いくつかの課題を抱えて迎えた夏休みだった。サザエさん症候群ではないが課題を抱えた状態の休みは決して楽しいものではない。まさしく気の弱りという事情である。文庫の奥付で確かめると平成七年のことだった。抱えた事情で故郷は違う顔に見えてくる。

母のような故郷という言葉がある。そうかもしれない。鬼のような故郷もあるのかもしれない。それが母であるのか、鬼であるのか、実は自分が作っていくことであって故郷は何も語らずにじっと見てくれている。そう思うのである。

寒河江法律事務所
弁護士　寒河江（さかえ） 孝允（たかよし）（昭和38年卒　70回生）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館ビル2階
電話 03-3502-0882　FAX 03-3502-0880

医療法人
石橋内科胃腸科医院
理事長 石橋　学（昭和44年76回卒）
〒997-7601 山形県鶴岡市藤島字笹花 48-15
TEL.0235-64-2000　FAX.0235-64-3837

株式会社 遠藤会計事務所
代表取締役所長
税理士 遠藤研一（昭和44年76回卒）
事務所 〒997-0042 山形県鶴岡市新形町21番20号
電話 0235-22-2884（代表）FAX0235-24-3846

小児科・アレルギー科
こども医院 さいとう
院長 斎藤慶一（昭和44年76回卒）
[診療時間] 午前8:30～12:30、午後2:30～6:00
[休診日] 日曜・祭日・木曜
酒田市松原南 11-21　☎0234-26-7878
洋服の青山・国道7号線・←至秋田・至鶴岡→・ガーデンパレスみずほ・当院・うどん市・八文字屋・3中グランド

村田敏法律事務所
弁護士 村田　敏（さとし）（昭和45年77回卒）
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-5-4
YKBマイクガーデン802号（丸ノ内線・新宿御苑駅より徒歩2分）
TEL:03-3352-5941　FAX:03-3352-6049

マスターフットセラピスト・薬草研究家
※出張施術も致します
櫻井 孝子（旧姓・今間／昭和36年定卒）
〒169-0073　東京都新宿区百人町 2-23-7
Tel. 03-3371-0336　Fax. 03-3371-0336
E-mail：sakurai-vava@w9.dion.ne.jp

（いっぷぐすっがの～）東日本大震災から3年が経過しました。いまだ26万人が避難生活を強いられていますが、
庄内5市町村にも575名の避難者がいます（3月6日現在）。社会福祉協議会を中心に支援が続けられています。忘れまじ3.11!

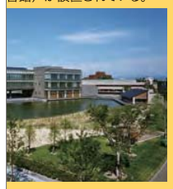
ところで知ってる？ 故郷の今

皆さんは「故郷の今」をどれくらい知ってますか？ 育った年代、帰京する頻度、故郷で話す相手などによって、それぞれイメージは違うと思います。皆さんの中で薄らいでいる鶴岡の記憶が蘇り、現在の姿に更新されることで新たな心のよりどころになることを期待して今回、鶴岡を中心とした故郷の変化をいくつかのデータを基にして整理し、報告してみます。

写真・荘内日報（平成26年3月9日付）

『鶴岡田川の昭和』（イキ出版）

▲▶汽車通学だった方は涙モノの写真。なつかしの鶴岡駅。そして14年3月にリニューアルした新駅舎。白壁や煉瓦、黒い瓦屋根で明治時代の洋館風とのこと。観光客の新しい玄関です。



…バス。 鶴岡公園のすぐ側に…大学先端生命科学研究所、東…学院、致道ライブラリー（市…書館）が設置されている。

人口推移

下のグラフからわかるように鶴岡市の総人口は平成17年度の合併により一時的に増加したように見えます。しかし、実際はここ10年間、千人程度ずつ減少しています。更に大きな問題はその人口構成。グラフは人口構成比率ですが、昭和40年と比較すると65歳以上の高齢者比率が3倍以上に増加している一方、14歳以下の比率が半分に減少しています。統合によって小、中、高校の数は減少することは避けられない現実です。

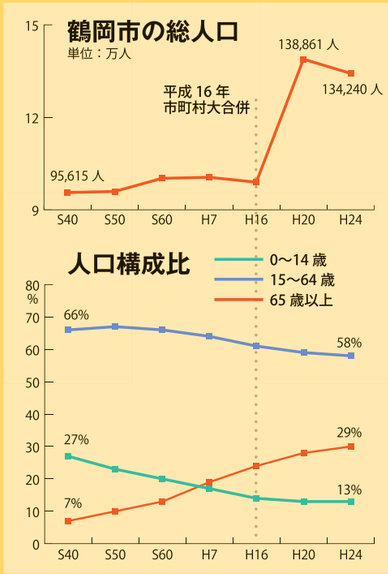
経済

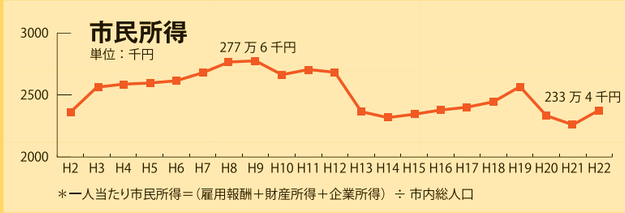
経済的な側面で見てみましょう。市民一人当たりの所得（企業の利潤を含む）はこの20年間で大きな減少を2度経験しています。（右下グラフ参照）平成13年度の市内総生産はいわゆる1Tバブルの崩壊等で、前年比8．7%、約311億円の減少となりました。特に第2次産業の落ち込みは大きく、前年比28．3%、約330億円の大幅な減少となってます。平成21年度の落ち込みはリーマンショックが主な要因と思われます。企業業績に翻弄される地方経済の実態を示しているといえるでしょう。これまでの鶴岡市の経済に大きなウェイトを占める半導体企業の動向が気になるところです。

故郷の今

皆さんが育った時代の鶴岡と今の姿はどう違っているでしょうか？ 人口減少や、急速に進む高齢化、明日を支える子供たちの減少、不安定な雇用など日本の地方都市と同様に鶴岡でも大きな課題と言えます。「昔は良かった」「懐かしい」といった感慨に加えて〝故郷の今〟を感じることはできたでしょうか？

ここから、鶴岡の活力ある街づくり活動に関していくつか紹介してみます。





＊一人当たり市民所得＝（雇用報酬＋財産所得＋企業所得）÷ 市内総人口

撮影／地主忠夫

◀▲神事の原型がここに。羽黒山五重塔（左）と重要無形文化財に指定された松例祭（上）。

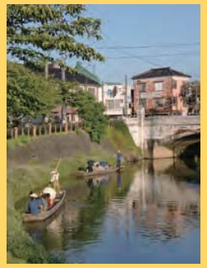
写真提供・大山観光協会

▲大山新酒・酒蔵祭り。うまい酒のためなら寒さも我慢。酒蔵のはしごで飲み放題（参加料千円）。

写真・荘内日報（平成25年8月30日付）

▲建設中の新加茂水族館。年間来館者数30万人突破？ 観光シーズンは混雑が予想されます。

写真・荘内日報（平成21年4月10日付）



◀▲今、あの山王通りが熱い！ まちなかキネマ（上）やナイトバザール（右上）、そして定期的に開催される屋台もあり、昼は子供からおじいさんやおばあさんまで、夜は若者や大人たちの楽しめる街に。NPO法人公益ふるさと創り鶴岡の舟番所では内川の船下り（左）や船頭養成講座などを開催。舟下りの開催は不定期です。

©Spiber Inc.

▶スパイバー（株）が開発した繊維「QMONOS」で作ったドレス。QMONOSは自動車部品や人工血管などへの応用が期待されている。

▼鶴岡タウンキャン…位置し、慶應義塾大…北公益文科大学大…民も利用可能な図…

鶴岡のがんばり

①産業創出

●鶴岡市が強力に推進する バイオ産官学共同研究拠点の活動

慶応義塾大学先端生命科学研究所誘致とメタボローム解析技術の開発推進が代表的な取り組みです。その中から、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズやスパイバー（株）などのベンチャー企業が生まれてきました。これらの企業の発展と共に地域に対して教育や「鶴岡オンリーワン」の価値づくりを期待しましょう。既にこの取り組みで約200名の優秀なスタッフが鶴岡を拠点に生活することとなり、定住する研究者も出始めています。また、先端研では地元高校生を研究助手や特別研究生として受け入れる制度を創設しており南高の生徒も活躍しています。

②街づくり活動

東北公益文科大学大学院との連携により新たな街づくりが進行中です。その代表が山王町で、郊外の大型店から買い物客を取り戻すことや鶴岡まちなかキネマを中心とした文化発信、高齢者や観光客にも安心して楽しんでもらえる街づくりを推進しています。この活動は2013年度に国土交通大臣賞「手作り郷土（ふるさと）賞」を受賞しました。各種バザールの開催によるにぎわい作りが評価されたものです。皆さんも訪ねてみてはいかがでしょうか？

③鶴岡の魅力発信

下のグラフからリーマンショックや震災の影響もあり思うように観光客が増加していないことが分かりますが、観光地ではそれぞれ魅力的な情報を発信しています。

〈観光 トピックス〉

●鶴岡の食文化 ユネスコ創造都市ネットワーク（食文化部門）への加盟申請中（山形大学農学部 支援）

●新加茂水族館「クラゲドリーム館」（H26．1）リニューアルオープン

●高速道路整備 新潟～庄内～秋田、両県境区間の事業化決定！

●JR東日本「山形デスティネーション キャンペーン（DC）」（H26．6．14～9．13）特急いなほ新車両 昨秋に運行開始

●冬のイベント 各地の寒鱈祭り、「F・ish 1グランプリ」初代グランプリ獲得（於・六本木ヒルズ）、大山新酒・酒蔵祭りなど

●羽黒山松例祭 国の重要無形文化財に指定。山形DCの期間中は参道で灯篭＋提灯貸出予定。夜の参道の神々しさを感じてみましょう。

●赤川花火 観客33万人（昨年）今年は8月16日。全国トップクラスの花火師が技を競う。

そして……

これからの庄内・鶴岡の鶴岡らしさとはどんなところにあると思いますか？「自然で健やかな〝いのち〟を育むマチ＝豊かな自然に育まれた伝統・文化に加え未来を拓く最新技術が融合する鶴岡」と言えるのではないでしょうか。

そんな鶴岡で市民・地域・行政が地域の総合力を発揮し活性化を進めています。現場で奮闘しているのは各地域や企業・学校・市役所の方々ですが、その中には南高時代に皆さんと机を並べた学友がたくさんいるはずです。たまには帰省してそんな仲間と集まってゆっくり話してみてください。そして今の鶴岡の良さを感じ、自分ができることを考えてみましょう。皆さん一人一人が故郷の良さを伝える〝観光大使〟です。家族や友人に庄内の良さを話すことや家族と一緒に帰省すること、そんなことから故郷への貢献が始まります。

鶴岡の未来づくりに参加しませんか？ 産業、雇用、まちおこしなどについてのアイディアが出ませんか？ せめてもの恩返し…

そんな話題で、6月14日(土) 東京・大手町サンケイプラザで盛り上がりましょう！

写真・荘内日報（平成26年1月21日付）

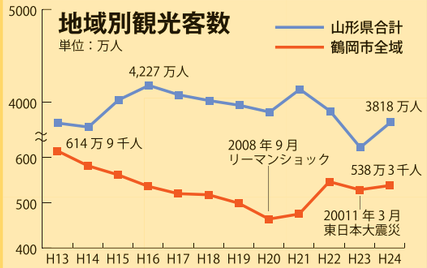
◀寒鱈祭り。鶴岡、酒田、そして本場の中の本場、由良港でも開かれた。写真は鶴岡。

〈庄内の食文化とは〉

在来作物の保存、地元の食材を活用したメニューや産地と食卓の近さから生まれる季節感あふれる日々の食事、暮らしの中の行事と一体化した御膳など幅広い価値がある。食べ方や暮らし方が人々の健康長寿につながる工夫があれば更に魅力的な庄内になるはず!!

▶大黒様のお歳夜。

寒鱈汁



＊各観光地の年間観光客数合計 資料：市商工観光部観光物産課

おなじみソウルフード…東京ではめったにお目にかかれない (-_-;)

民田なす

こづけ

はりはり大根

西貝の味噌汁

菊のおひたし

ハタハタの湯上げ

納豆汁

ふきの炒め煮

写真提供／鶴岡市観光物産課、『つるおか おうち御膳』（鶴岡市農政課）、荘内日報社、羽黒町観光協会、（株）まちづくり鶴岡、地主忠夫（昭和38年70回卒）、『鶴岡田川の昭和』（イキ出版）

鶴岡南高等学校の登下校の思い出

大澤　右二（昭和54年86回卒）
（旧姓・佐藤）

授業が終えると一番楽しかったのは、友人とのトランプでした。場所は、小林ローソク店の2階？だったり、たまには喫茶店（店名は、確か「スズラン」だったと思います。（パフェが美味しかった…）

家から南高まで、片道13㎞（前半は砂利道、後半は簡易舗装）を自転車で行くので、登下校はとても大変でした。（砂利道や凍結した路面もあり、何十回もコケました。）

一方、当時も路線バスがあったので、車掌のアルバイトをやっていました。朝は広岡から鶴岡南営業所まで、夕方は、ほぼその逆なのですが、帰りは私が車掌の時は、広岡で止めて貰って（正確には、自宅の前で降りて）、いました。そのため、運転手さんが車掌も兼務していました。

このバス路線ですが、おじさんやおばさんの他に（今や私も錚々たるおじさんですが…）、女子高生が沢山乗ってくるので、天にも昇る状態でした。南高の女子はあまり乗っていなかったのですが、家政高の女子も、ある程度多かったので、これもうれしい役得でした。

ところで、菅原直香先生は知らないと思いますが、実はこっそりとバイク通学をしていました。（もちろん免許は持っていました）（直香先生、ゴメンナサイ）

このようなハチャメチャの私が、今や宇宙開発を仕事にしているとは、これも「自主」、「智叡」、「剛健」の伝統のお陰だと思っています。」　35年前の話なので、勘弁して下さいネ、皆さま！

思い出は「芋煮」とともに

福岡　りさ（昭和54年86回卒）
（旧姓・渡部）

鶴岡を出て35年になります。月日がたつのはあっという間で、鶴岡には毎年2回は帰省するものの滞在期間が短いせいか当時の同級生に会う機会も少なく南校は遠い思い出に……。鶴岡在住の姪が南高を卒業してからは全く接点がなくなってしまいました。

私がいたころの鶴岡は穏やかだけど刺激のない街でしたが、今や映画や食などの分野で若い方たちが全国に発信し、盛り上げているのを目にし耳にするたびに誇らしくうれしく思っております。

昨年、私はひょんなことから上京以来初めて都内で「芋煮会」に参加しました。福島や山形出身の方たちで構成する「全日芋煮会同好会」が主催し、毎回100名近くの方が集まる芋煮会に招待されたのです。現在私は「花とアロマの教室ラ・シ・ク」というスクールを主宰しており、アロマ関連商品の企画制作なども行っているのですがインターネットを通じて、その会の担当者から「芋煮会の参加者に配るアロマグッズの監修をしてほしい」との依頼を受けたのです。不思議な縁を感じました！

そして当日、100個のグッズを抱えて二子玉川の芋煮会に参加し、懐かしい芋煮と庄内の地酒「大山」に心満たされながら、遠い遠い昔の楽しかった思い出をしみじみと味わうことができたのでした。

今回、私は初めて東京鶴翔同窓会に参加します。懐かしい顔を拝見しながら美味しいお酒を頂くのが今からとても楽しみです。

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ
低燃費タイヤ装着率 NO.1
日本で一番選ばれている低燃費タイヤ
ECOPIA ECOPIA
（株）ブリヂストン
代表取締役COO 西海（にしかい） 和久（76回生）

移転価格の文書化など国際税務に対応します
税理士 滝口博志（昭和44年76回卒）
滝口博志 税理士事務所
〒110-0003　東京都台東区根岸３丁目８番６号　大原ビル602号
TEL：03-6240-6150　FAX：03-6240-6450
E-mail：takiguchi-z@abox3.so-net.ne.jp

高精度・高品質への挑戦
株式会社サンテック
－精密機械加工品の受託生産－
社長　指田重治郎（昭42卒74回生）
〒997－0011　山形県鶴岡市宝田３丁目６－１〔鶴岡東工業団地〕
TEL 0235－23－0377　FAX 0235－23－0460

株式会社ホンマ電機
エコアクション21 認証・登録番号0008080
代表取締役 本間 俊三
〒228-0802　相模原市南区上鶴間 1-12-1
TEL：042-746-1616（代）
FAX：042-747-3463
ホンマ電機　検索

SIGN EVENT VISUAL
COMS 株式会社コムズ
東京都中央区京橋3-12-1 エコー京橋ビル
Phone 03-3562-5201 Fax 03-3562-5207　itagaki@coms.co.jp（66回卒）

E&CCS Japan, Ltd.
株式価値拡大と持続的成長を支援する
総合 IR/PR カンパニー
イー・シーシーエスジャパン株式会社
代表取締役 佐久間 德美（昭和44年76回卒）
〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町 1-1-22 恩田ビル
http://www.eccsj.com　Tel: (03) 3639-0222

（いっぷぐすっがの～）昨年、千代田区大手町一丁目の再開発現場から、庄内藩上屋敷の遺構が発見されました。1715年に建てられたものだそうです。出土品から当時の暮らしぶりがわかるのではと期待されています。歴史ファンの方は要注目！

十月山王町『江鶴亭』にて書作展を！

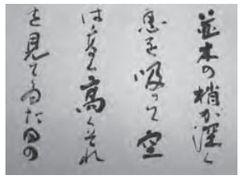
茂野佳奈子（昭和54年86回卒）
（旧姓・佐藤）

思へば遠く来たもんだ
十二の冬のあの夕べ
湊の空に鳴り響いた
汽笛の湯気は今いづこ

中原中也「頑是ない歌」の一節です。最近は中也の世界に浸っており、昨日関西の日本書芸院展にこの詩を書き出品しました。彼の詩には歌うように故郷への思いが溢れています。

筑波大学学術専門学群で書を専攻し、それから三十年間書道を続けてきた私にとって昨年は記念すべき年になりました。十九年ぶりに日展入選を果たすことができました。初入選は篆書体（印に用いる最も古い書体）の額でしたが、この度は中也の「逝く夏の歌」を三メートルの巻物に書きました。日展の書部門は入選率９％程の狭き門で、長年の夢が叶った喜びはひとしおです。

皆様、山王町、郵便局並びの『江鶴亭』をご存知ですか？



昨年四月に江戸川区・鶴岡市友好の館としてオープンしました。戦時中、江戸川区の学童のほとんどが鶴岡に疎開したことが縁で交流が始まり昭和56年には友好都市の盟約が結ばれました。鶴岡出身の芳賀敏和さんが絆を更に深める場として由緒ある家屋、土蔵を改装しギャラリーを開設したのです。そこで十月第三週、日展入選作を中心に個展を開きます。皆様、是非御高覧いただきます様、お願い申し上げます。

わたしの年中行事

石川　透（昭和55年87回卒）

私には長く続いている年中行事がある。家の近くに常念寺という寺がありそこで毎年除夜の鐘をついている。間違いなく小学校のころからついている。あまり人が並んでいないので去年は息子と二人で三回ずつついた。その前の年は次の人が来るまでついていたら息子と二人で十五回ほどついて年が明けた。

年末は家族で帰省するのだが、去年の暮れから一人で週末毎に帰省することが多くなった。東京では週末ときどき走っていたので、ある晴れた朝、田舎を走ってみた。内川沿いを駅に向かう。鳥海山を探しながら走る。残念ながら鳥海山は見えず赤川の土手に着く。そこから左手に月山を眺めながら走る。羽黒橋を越えて次の橋で土手を降りる。金峯山に向かって走る。暫く行って斎小学校で右折して山々を背に市内へ向かう。すると右手にマクドナルドの看板が見える。「こう！」と驚きながら家に戻る。今度春に帰省したらまた走ってみよう。春、秋なら田舎のマラソンを年中行事にしてもいい。除夜の鐘も田舎のマラソンも楽しいが、そんな話をしながら田舎の友達と一杯飲むのが実は一番楽しい。東京鶴翔同窓会に出るようになって九年目、参加者を募るうちに田舎の友人との宴会は確実に増えた。もちろん一番集まるのは同窓会の日である。鶴翔同窓会はとっくに私の年中行事になっている。除夜の鐘のごとく今後も長く続けていきたい。あともうひとつ、毎年冬に由良沖の寒鱈でどんがら汁パーティーを開いてくれる友がいる。これも私にとって欠かせない年中行事になっている。毎年ありがとう。

―創業 明治39年6月1日―
羽前絹練株式会社
業務案内―絹織物（交織・混織を含む）の精練・染色・加工
ならびにこれに付帯する業務
〒997-0044 山形県鶴岡市新海町21-1　TEL(0235)24-1300

鋼板、ステンレス、総合加工（切断、曲げ、切削、溶接）
株式会社 庄内シャーリング
代表取締役 池田　恭平（29年卒61回）
■本社・本社工場　〒999-7611　鶴岡市上藤島字上川原80番地
TEL 0235-64-3600　FAX 0235-64-3700

株式会社
理研分析センター
代表取締役 菅原　幸司（昭和43年75回卒）
本社　〒997-0013 山形県鶴岡市道形町18番17号
TEL.0235-24-4427　FAX.0235-24-4429　http://riken-ac.com

給排水衛生空調設備・一般土木工事
有限会社 相建工業（そうけん）
代表取締役：佐藤 晃士
〒997-0331 鶴岡市板井川字片茎 186
TEL(0235)78-7533　FAX(0235)78-7656

DAIWA
人と地球の未来に貢献する
建設コンサルタント　地質調査　物理探査　磁気探査　環境調査
大和探査技術株式会社
創立35周年
本社　〒135-0045 東京都江東区古石場 2-2-11
TEL：03-5639-8800　FAX：03-5639-8771
http://www.daiwatansa.co.jp

STUDIO OCT
株式会社 スタジオ・オクト
代表取締役 野　間　耕　治（昭和46年78回卒）
東京都渋谷区代々木３－２－７－４０２
TEL 03-5351-9201　FAX 03-5351-9205
E-mail oct@st-oct.com

（いっぷぐすっがの～）昨年４月に市内馬町（大山）にオープンした自然学習交流館「ほとりあ」の来場者数が５万人を突破しました。ラムサール条約に登録された大山上池・下池など豊かな自然に触れながら学習できる施設です。子供と一緒にどうぞ！

ふるさと庄内の魅力を世界へ

東海林美紀（平成14年109回卒）

日本海に面し、出羽三山や鳥海山に囲まれた庄内平野。住んでいた頃はその恵まれた環境を強く意識することはありませんでしたが、豊かな自然と食文化のなかで幼少時代を過ごし、長く厳しい冬を過ごした経験は、これまでの自分の人生に大きな影響を与えてきたのではと感じています。

庄内を離れて10年以上、その間に世界中の様々な土地を旅してきましたが、まるで庄内にいるかのような不思議な体験をすることが何度かありました。エチオピアでは、月山牧場から夏の庄内平野を眺めているかのような風景に出会ったり、とても過酷な自然環境にあるサハラ砂漠やサヘルに暮らす人々と一緒に生活するなかで、自然と対峙しながら謙虚に生きる人々の美しい姿が、庄内で暮らす人々と重なったこともありました。たくさんの国や土地を訪れ、外から日本、他ならぬ生まれ育った庄内を客観的に見るようになって改めて、庄内の自然や文化、人々の営みの美しさに気づき、世界中の人達と共有したいと思うようになりました。

数年前から庄内でも撮影するようになりましたが、自然と結びついた人々の生活、山岳信仰や食文化など、魅力が尽きることはありません。これからも、世界の自然や文化を日本に紹介すると同時に、山形・庄内のことを国内外に向けて発信できたらと思っています。

鶴南で過ごした高校時代や庄内を懐かしく思い出し、世代を超えた人たちとの交流の場となっている東京鶴翔同窓会。今年も盛会となりますよう、お祈りしています。

つるおか菓子処
木村屋
●本店／〒997-0028 山形県鶴岡市山王町9-25
TEL 0235-22-4530（代） FAX 0235-22-4538
フリーダイヤル 0120-368222
ホームページ http://www.Kimuraya.co.jp

故郷のニュースは庄内唯一の日刊郷土紙「荘内日報」で
『荘内日報』を郵送いたします！ カラーになってさらに見やすく
◆帯封（毎日郵送） 購読料1ヵ月2,000円（税別）＋郵送料1,050
◆メール便（1週間分まとめて送付） 購読料1ヵ月2,000円（税別）＋送料1回80円（1ヵ月320〜400円）
〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町8-29 TEL.0235-22-1480 FAX.0235-22-2633 http://www.shonai-nippo.co.jp/

聞いて面白い朗読を目指して
朗読・ナレーション・司会
松島　邦（69回卒）
6/22（日）博品館11時／【朗読の日】「てんさらばさら てんさらばさら」わたりむつこ作
※来春、ふるさと朗読会開催予定
〒140-0011 品川区東大井2-13-10-309
連絡先：090-4666-2669 FAX：03-3762-7546

出羽庄内地域文化情報誌…[クレードル]
Cradle あなたの庄内便
隔月3万部発行 サポーター募集中！ 庄内クレードル 検索
（株）出羽庄内地域デザイン（フリーアクセス電話：0800-800-0806）

語部集団 不偶坊
代表 菅原　司（昭和38年70回卒）
〒178-0065 東京都練馬区西大泉1-15-8-401
Tel & Fax. 03-3978-4311

祝 第44回東京鶴翔同窓会
出版・編集・DTP・校閲校正
株式会社アドリブ
代表取締役 伊藤　豊（77回）
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目11番9号
TEL 03-3511-6055（代） FAX 03-3511-6056
URL：www.ad-lib.co.jp E-mail：ito@ad-lib.co.jp

（いっぷぐすっがの〜）＜小学校統合第2弾＞平成28年には温海小・五十川小・福栄小・山戸小の統合が決定しており、羽黒三小と羽黒四小の統合も地域での検討段階とのこと。どこまで続く少子化の波、寂しのぉ〜！

会って戻ろう あの頃へ！

ところで知ってる？ 母校の今

撮影／地主忠夫

西脇（鶴南）文句なし 東北新V 慌てず後半勝負 ヒロイン

（山形新聞・平成25年8月20日付）

◀▼2013年の高校総体の競泳女子200m背泳ぎで西脇怜奈選手が初優勝。4月の日本選手権で国内トップ選手に交じり2分12秒00の自己ベストで3位に躍進した。

▲一緒に門をくぐったね…。今も昔も我が良き友よ！

○SSHからノーベル賞へ

平成24年度から、南高はSSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）に指定されています。（SSH指定校は平成25年度全国で201校。）毎週1時間の「総合学習」の時間に『鶴南ゼミ』として、各学年が文理6分野にわたり探究的な学習活動に取り組んでいます。昨年は、2年生の台湾への進路研修旅行（鶴南初の海外修学旅行！）において、現地高校生と交流し、ゼミの成果を英語で発表し合いました。生徒は異文化圏の生徒からいろいろな刺激を受けたようです。

また、南高と慶応義塾大学先端生命科学研究所は、「鶴岡発ノーベル賞級博士育成プロジェクト（TNP）」をスタート。「鶴岡からノーベル賞級の人材を育てたい」という想いが実現したものです。参加する南高生は、放課後および夏休み等に、南高生自身のアイデアで、生命科学に関する研究をし、科学賞のコンテスト、分子生物学会で発表します。TNPに参加した南高生は、AO入試や推薦入試で受験することになります。

○全校生徒600人中100人が全国大会出場

27の部活があり、学校側は何らかの部活動をするように指導しています。柴田校長先生が去年の活躍をご寄稿で紹介して下さいました。運動部のトピックスとして、サッカー部が新たに監督を迎えて強化中。アーチェリー部は韓国から迎えた選任コーチが指導。男子バレー部は部員不足で合同チーム。応援団にはチアガールもいます。文化部では、TNP研究生所属の科学部の研究が読売理工学院賞を受賞。部に昇格していない映画研究会製作の自主映画が、高校生映画コンクールで特選と最優秀監督賞を受賞しました。

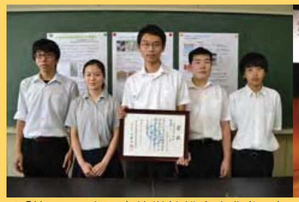
○学校生活

南高祭と体育祭は1年おきに実施。2日間にわたるクラス対抗球技大会、サッカー部と野球部の鶴工との定期戦など健在。マラソン大会は、男子8キロ、女子5キロを小真木原運動公園から走ります。近年、目の前の鶴岡公園にカラスが住みつき、南高も糞の被害にあっています。

カラスに弁当を強奪された事件もあったとか。また最近はスマホに勉強時間を取られ、進学率が下がるのではないかと先生方は心配しています。

○進路

国公立への進学は相変わらず山東の次、県内2位。センター試験後も二次試験まで学校に通い自主的に勉強したり、教員が指導するなどの取り組みをしています。今年の結果については総会当日の柴田校長先生のご報告に乞うご期待です！



▲「第37回全国高等学校総合文化祭・自然科学部門」のポスター発表部門で科学部が奨励賞を受賞。

▲「第57回日本学生化学賞」において読売理工学院賞を受賞。

写真・荘内日報（平成25年8月21日付）

各部のめざましい活動（平成24年度）

弓道部：全国高等学校弓道大会 男子団体3位 女子団体16位
全国選抜大会 女子個人出場
東北高等学校弓道選手権大会 男子団体2位 女子8位
吹奏楽研究会：全日本吹奏楽コンクール全国大会 銅賞
JWECC（日本管楽合奏指揮者会議）出演
水泳部：インターハイ出場
東北大会高校女子400mメドレーリレー優勝
陸上部：東北大会出場（男子3000mSC・女子砲丸投）
アーチェリー部：東北高校選手権大会出場
科学部：全国高等学校総合文化祭
自然科学部門 文化庁長官賞受賞

鶴岡南高校映画研究会が自主製作映画上映
『インマイライフ』（第8回高校生映画コンクール特選、最優秀監督賞受賞作）
16日まちなかキネマ 入場無料
高校生が人間として悩む姿―鶴岡のさまざまな景色の中で描く

▲先輩の監督たちに続け！　鶴南映研。

（荘内日報・平成26年3月9日付）

日本一のブルーベリー園羽黒に誕生
月山高原
鈴木ブルーベリー農園
月山の恵みをいっぱいいただき 9千本ものブルーベリー達を元気に育んでおります。是非一度御越し下さいませ。
月山高原 鈴木農園 ブルーベリー農園
羽黒町上野新田字上台80 TEL&FAX0235-62-4042 www.suzukihaguro.com

元氣のみなもとをつくってます
大商金山牧場
〒999-7762 山形県東田川郡庄内町家根合字中荒田21-2
tel:0234-43-8629 fax:0234-45-1018 http://www.taisho-meat.co.jp/

（いっぷぐすっがの〜）県の教育委員会が検討している庄内初となる県立中高一貫校の設置に、鶴岡市の難波教育長が前向きな姿勢を示したそうです。難関大学進学も視野に入れているという事。南高に強力ライバル現る？

東京鶴翔同窓会・幹事名簿

平成26年4月1日

会　長	菅　徹（37年69回）	〃	成田　辰美（20年53回）	〃	櫻井　孝子（36年定32回）	〃	渡部　幹（48年80回）
常任幹事	大澤　弘之（29年61回）	〃	佐藤　良三（21年54回）	〃	工藤　雅子（37年69回）	〃	王　金城（49年81回）
〃	安野　正紀（34年66回）	〃	渡部　敏雄（21年54回）	〃	尾形　文子（38年70回）	〃	石川　康博（49年81回）
〃	荘司　保治（36年68回）	〃	丸谷　錦吾（25年57回）	〃	芳賀　俊郎（38年70回）	〃	鈴木　亮（49年81回）
〃	相馬　省記（39年71回）	〃	窪田　騰（26年58回）	〃	相馬　省記（39年71回）	〃	林　みき（50年82回）
〃	小鷹　光雄（40年72回）	〃	佐藤　成生（27年59回）	〃	佐藤　祐一（39年71回）	〃	今野　りつ（50年82回）
〃	栗本　浩（41年73回）	〃	茂木　勲（28年60回）	〃	山田　悟（39年71回）	〃	江部　信夫（51年83回）
〃	坂田　敬一（42年74回）	〃	早坂　勉（28年60回）	〃	齋藤　豊三（40年72回）	〃	仁平　則行（53年85回）
〃	岡部　次樹（43年75回）	〃	大澤　弘之（29年61回）	〃	小鷹　光雄（40年72回）	〃	河野　晃（53年85回）
〃	梅津　準士（45年77回）	〃	相馬　和彦（29年61回）	〃	兼子　久（40年72回）	〃	小池　悟（54年86回）
〃	杉山　恵子（45年77回）	〃	菊地　晴（29年61回）	〃	高嶋　勝平（41年73回）	〃	石川　透（55年87回）
〃	大泉　正（53年85回）	〃	奥田　文夫（30年62回）	〃	平山　静夫（41年73回）	〃	小池　一史（55年87回）
〃	篠崎　実（53年85回）	〃	高橋　徹（30年62回）	〃	坂田　敬一（42年74回）	〃	遠藤　高志（56年88回）
顧　問	佐藤　成生（27年59回）	〃	鎌田　喜子（31年63回）	〃	青島　時子（42年74回）	〃	山村　文雄（56年88回）
〃	渡部　洋（36年68回）	〃	平田　宏（31年63回）	〃	岡部　次樹（43年75回）	〃	関口　太郎（57年89回）
〃	太田　良弘（38年70回）	〃	渡部　賢一（32年64回）	〃	菅野　京子（43年75回）	〃	百瀬　義徳（57年89回）
会務監査役	村田　敏（45年77回）	〃	加藤　有紘（33年65回）	〃	梅津　千里（43年75回）	〃	岡本　あい（57年89回）
〃	秋場　守（53年85回）	〃	大川　政紀（34年66回）	〃	星野　茂（44年76回）	〃	渡部　英一（57年89回）
事務局長	小林　啓二（38年70回）	〃	板垣　正明（34年66回）	〃	伊藤　豊（45年77回）	〃	大高和加子（58年90回）
事務局次長	長江　和子（38年70回）	〃	安野　正紀（34年66回）	〃	菅原　誠二（45年77回）	〃	長沢　重喜（58年90回）
幹　事	渡会　春雄（15年48回）	〃	坂本　紀夫（35年67回）	〃	小林　桂子（46年78回）	〃	村山　聡（H1年96回）
〃	斎藤　弘義（17年50回）	〃	斉藤　敬治（35年67回）	〃	野間　耕治（46年78回）		
〃	青柳　恵一（18年51回）	〃	本間　敬士（36年68回）	〃	川畑　一郎（47年79回）		
〃	菅原　隆輔（19年52回）	〃	佐藤清四郎（36年68回）	〃	井ノ口明子（48年80回）		

編　集　後　記

例年になく寒い冬、構想、企画、取材をし、桜の満開の頃ようやく完成が見えてきました。それにしても同窓会報にこれほど時間と労力を使うものでしょうか。編集会議では、記事一つ、写真一つに相談や選択の連続でした。「おい、皆そんなに暇なのか!?」と言いたくもなりましたが、先ずやってみる、手抜きをしない、それが南高卒業以来東京で頑張ってきた皆の証でした。実行委員会の先輩方からもそんな熱意が伝わってきました。寄稿いただいた皆様の心こもるご原稿に感謝します。佳奈子さん、題字ありがとう。母校の門田教頭先生ほかの皆様、鶴岡の「クレードル」小林好雄様、中村恵二様、地主忠夫様、荘内日報社様、山形新聞社様、そして鶴岡市東京事務所の方々、情報と写真をありがとうございました。

（会報部会長・佐藤正光）

第44回 東京鶴翔同窓会実行委員会

実行委員長	小林　紀雄（44年76回）	会場部会 部会長	小林　保博（44年76回）
副実行委員長	大川　政紀（34年66回）		遠藤　隆（44年76回）
	保多　由子（44年76回）		渡会　慎一（44年76回）
	小池　悟（54年86回）		滝口　博志（44年76回）
会報部会 部会長	佐藤　正光（54年86回）		斎藤　繁雄（44年76回）
	伊田　覚（54年86回）		風間　寛（44年76回）
	川口　桂子（54年86回）		奥野　一枝（54年86回）
	加藤　崇（54年86回）		鈴木　れい（54年86回）
広告部会 部会長	(兼)齋藤　清志（44年76回）		頼高　美枝（54年86回）
	手嶋　洋子（44年76回）		川上　雅勝（54年86回）
	荒川　園（44年76回）	事務局 事務局長	齋藤　清志（44年76回）
	関　ひろ子（44年76回）	会計	宮川　康子（44年76回）

みんなが観光大使・・・友人・知人に庄内をPRしましょう！

心をつなぐ、地域をつなぐ。
鶴岡信用金庫
電話番号0235(22)2360　http://www.tsuruoka-sk.jp/

東京尾浦会
尾浦とは400年前、庄内に酒井氏が入部する以前に君臨していた武藤氏の築いた「尾浦城」にちなんだ大山の旧称です。
会　長　加藤　眞（昭12年卒）
事務局　〒155-0031 東京都世田谷区北沢5-15-12 加藤 有紘方
TEL&FAX　03（3468）0785

祝 第44回東京鶴翔同窓会総会
東京羽黒会
会長 半澤　満 役員一同
事務局／〒144-0055東京都大田区仲六郷1-6-9-415 Tel・Fax／030-3732-8688

祝 第44回 東京鶴翔同窓会
株式会社 荘内銀行
代表取締役頭取 國井 英夫
（昭和44年76回卒）
荘内銀行　〒997-8611 鶴岡市本町1丁目9番7号 TEL：0235-22-5211(代表)

大手町 サンケイプラザ
もっとひとりひとりのなかへ。　株式会社 サンケイビル
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 tel.03-3273-2258 fax.03-3273-2258
http:www.s-plaza.com

（いっぷぐすっがの～）昨年バリーグ２冠王に輝いた、ソフトバンクの長谷川勇也選手は鶴岡市岡山の出身です。大泉小学校、鶴岡第四中学校、酒田南高校、専修大学を経てソフトバンクに入団しました。応援宜しくお願いします。（以上、下段のニュースは荘内日報より）

同好会会員募集中!!

『鶴友会ゴルフ』

鶴翔同窓会会員がゴルフを通じて親睦を深めるための会です。現在、会員数は77名（菅徹東京鶴翔同窓会会長が鶴友会会長を兼務、第６代）で、年間２回のペースで開催しています。今年の４月で41年目82回を迎えるこの会は、同級生枠・友人枠・知人枠のご要望にもお応えしながら、とにかく楽しいゴルフ親睦会を目指しています。春は、鶴翔の単独開催、秋は鶴工OB会・庄内出身者を巻き込んで、『鶴栄会（鶴岡が栄える会）』、と称して年々参加者も増え続けています。皆様、是非とも、友人・知人・先輩・後輩をお誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。
問090-3816-3367 事務局・大泉まで。

『鶴翔塾』

1997年に創設。生涯学習と相互交流を目的とし、多士済々の講師をお迎えして、これまで21回開催してきました。
昨年は、主要メンバーが東京鶴翔同窓会の当番幹事で多忙を極めたため開催を見送りましたが、今年は７月19日（土）、鶴岡まちなかキネマの代表で、地域文化情報誌『Cradle』の発行元（株)出羽庄内地域デザインの代表取締役・小林好雄（78回46年卒）さんをお迎えして、現在の活動についてご講演いただきます。もちろん、懇親会も故郷の味覚をご用意してお待ちしております。会場は、(財）やまがた育英会駒込学生会館です。皆様！ 奮ってご参加ください!!
問090-3816-3367 事務局・大泉まで。

『庄内うたう会』

庄内うたう会は創立15周年を迎え、同窓生ほんの数人で始めたこの会は、次々と家族や友人が加わり、今や40名を超える堂々たる同好会となりました。メンバーは年齢・技量・経験など関係なく、皆で歌って楽しもうというたった一つの目的をしっかり守り続けてきました。毎回、鶴岡から上京してくださる田中宏先生（95回）は、どんな分野の曲も解りやすく、そして実に爽やかで楽しく指導して下さいます。今年は、鶴翔総会や15周年記念行事、秋には「やまがた学生会館祭」メインイベンターと盛り沢山。まだ間に合います、明日からでもご参加ください。歓迎、歓迎、大歓迎でーす！！
問宮本（03-3488-6435）まで。

『南高サッカー OB 会』

第１回鶴南サッカー OB 関東支部の会を本年２月22日（土）、丸の内街のレストラン「響」にて開催し１８人も集まりました。懇親会では、約30年から50年ぶりで再会する一人ひとりから鶴南サッカー部員のころの思い出や、その後の人生等を語ってもらいました。「先輩の厳しい練習が辛かった（由良まで走らされた・練習中は一滴の水も飲まされなかった等）こと」「秋田商業や浦和市立に勝ったこと負けたこと」「県大会で部員が１０人しかいなくて山岳部やバスケット部に助っ人を頼んだこと」「長く顧問だった大沢先生の面白い話のこと」「ユースで日本代表に選抜された経緯や裏話（須佐耕一君）」青

春真っ盛りの時に鶴南グランドで一緒に汗したサッカー仲間と懇親を深め合い、皆さん最高に楽しい一夜ではなかったかと思います。これからも、青春よもう一度を旗印に、できるだけ多くの OB に働きかけをしてその輪を広げ、支部を拡大していきたいと思います。本紙を読まれる元サッカー部員の皆様、次回支部会で青春を充電しませんか。
問090-3816-3367
代表・太田司郎（昭38年卒）

非公認『鶴翔釣り倶楽部』

古来、庄内では磯釣りは男子のたしなみ！　昔の庄内藩では、主が岩場で転落死亡した家は断絶処分だったとか（恐ろしや！）。当倶楽部に家名断絶はありません（笑い）。仲間と一日楽しく釣りを楽しみ、釣った魚は美味しくいただく、これだけが目的の新規同好会旗揚げです。当面は海の船釣りで、ヒラメ、ハタ、マダイ、アマダイ、イサキなどグルメ垂涎の高級魚狙いながら、７時間船に乗れる体力が要る、これが意外と体育会系（笑い）！　会費・入会金は不要（笑い）！　写真の 3kg のマハタは築地でも〇万円のシロモノですぞ、さー、あなたにもこんな獲物が待ってます。
問090-6798-0732
佐藤雄喜（51年83回卒）まで。

同好会募集
鶴南 OB が中心となって活動する同好会を東京鶴翔同窓会が応援します。
※詳しくは、東京鶴翔同窓会事務局長の小林（TEL.045-922-9131）まで。

これからも…ずっと…
JA庄内たがわ
代表理事組合長　黒井　徳夫
〒997-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下 3-1
TEL.0235-22-6200　FAX.0235-64-5742　http://www.ja-shonai.or.jp/
JA庄内たがわキャラクター 愛土くん

みんなで創る山形イタリアン
YAMAGATA
San-Dan-Delo
ヤマガタ サンダンデロ
〒104-0001 東京都中央区銀座1-5-10
ギンザファーストファイブビル2F
山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」2F
tel.03-5250-1755 fax.03-5250-1756

山形県鶴岡市から庄内地方のおいしい食・酒をご紹介します。
鶴岡物産店
しえばーの
JR 小岩駅 徒歩６分
米・酒・漬物・菓子・野菜・果物・加工品
〒133-0056
東京都江戸川区南小岩 7-13-2　TEL：03-6806-9843

こだわって山形庄内
本物のどぶろくあります！
NIGORIZAKE BAR
濁酒本舗 Tejimaul
東京都新宿区西新宿 7-10-10　西村ビルB１
TEL：03-5348-5535
Blog:http://ameblo.jp/mellows shinjuku/
Facebook:gp.tejimaul@facebook.com

酒菜飯 和食堂
たこ井
春／孟宗汁、山菜
夏／だだちゃ豆、岩がき
秋／芋煮、赤かぶ、口細
冬／どんがら汁、ハタハタ
＋／鶴岡・庄内の地酒
〒135-0047
東京都江東区富岡 1-12-5　1階
TEL:03-5809-8640
Facebook：和食堂たこ井で掲載中
蛸井忠夫（昭和48年80回卒）

素材屋 SOZAIYA
素材屋のこだわり料理
◆炭火串焼き
◆手付け串カツ
◆手作り惣菜
素材屋 大手町ビル店
〒103-0025
東京都大手町一丁目６番１号
TEL 03-5224-3201
FAX 03-5224-3202

全国総本部 NO 方式加盟店
養老乃瀧
駒込駅前店 北区中里 2-1-2
☎03-3917-7272
大小御宴会承ります。35 名様迄。
※ご予約・お申し込みはお電話で。
安心の養老の瀧グループ NO 方式加盟店募集中！　http://www.yoronotaki.co.jp

（いっぷぐすっがの～）庄内町のふるさと納税、25年度は前年比５倍超の 1629 万円へと激増、ふるさと納税の特典をまとめたサイトで寄付１万円につき「つや姫」10㌔プレゼントが人気とか。ちなみに鶴岡市の 24 年度実績は 189 万円（15 件）。

東京鶴翔同窓会　平成25年度収支決算書（案）

（平成25年1月1日～12月31日）

平成25年度　一般会計収支決算書

（単位：円）

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
前期より繰越	2,542,930	事務費	91,023
前期仮払金繰り入れ	181,568	（通信運搬費）	45,830
（25年度事務局活動費）	245,248	（旅費交通費）	0
（同上のうち24年度支出分）	-63,680	（振込料金・手数料）	31,085
		（雑費）	14,108
年会費収入	1,049,000	会議費	478,967
		広告費	31,000
雑収入等	124,120	ホームページ管理費	50,000
（役員会臨時会費）	124,000	仮払い金	453,742
（預金利息）	84	26年度総会実行委員会活動費	380,000
	36	26年度事務局活動費	73,742
総会会計からの繰り入れ	93,728		
		未清算金	-833
		次期繰越金	2,887,447
合計	3,991,346	合計	3,991,346

一般会計　次期繰越金内訳	
現金	52,588
郵便振替（口座残高）	71,042
普通預金・荘内銀行	133,639
普通預金・三井住友銀行	359,167
定期預金　特別会計・荘内銀行	2,271,011
合計	2,887,447

第43回　東京鶴翔同窓会総会　決算書

収入の部

（単位：円）

科目	内訳 適用	金額	費目計
総会会費納入者	263名		
総会会費	年長者：18名×4,000、1名×8,000 イベント：23名×4,000	172,000	1,948,000
	一般会員220名×8,000、1名×16,000	1,776,000	
広告掲載費	20,000×66件	1,320,000	1,410,000
	10,000×5件	50,000	
	40,000×1件	40,000	
事務局からの仮受金	実行委員会活動費	380,000	380,000
お祝金	10,000×（来賓13名＋ご招待1名）	140,000	140,000
臨時会費	実行委員会費	6,838	6,838
2次会残金	124人参加	12,000	12,000
チャリティー：震災復興	楽譜　ＮＨＫ「明日へ」　100×1,000円	100,000	145,982
	選手応援出場支援チャリティー	45,982	
合計			4,042,820

※網掛け部分の数字に一部漏れと誤りがありましたので訂正しました。お詫びいたします。

支出の部

（単位：円）

科目	内容	内訳 適用	金額	費目計
総会費	会場費用（サンケイプラザ支払い費用）	1．室料：401=39,000	63,000	1,975,750
		：202=44,000（-20,000：広告掲載料）		
		2．機材、備品、その他	64,150	
		・食材、ドリンク持ち込み料　20,000		
		・ピアノ　10,500		
		・サービス人件費、ＰＣ：33,650		
		3．飲食費用	1,848,600	
		・日本茶セット 120×30＝3,600		
		・同総会パック 7,000×240＝1,680,000		
		・飲み放題追加 3,000×55＝165,000		
	持込み食材	孟宗汁、ダダチャ豆、漬物、笹巻き：ＪＡ、本長	93,760	93,760
	土産	来賓、ゲスト　20×1,500+送料	33,480	33,480
	イベント費	田中宏と仲間　中村ゆかり　謝礼	140,000	209,305
		じゃんけん大会景品	40,240	
		消耗品、クリーニング	29,065	
	持込酒代	酒造会社、他計8店	173,395	173,395
会報発行費：印刷費		1．印刷費：平河工業社（会報、封筒他）	210,061	350,761
		2．会報編集費	136,600	
		3．郵便局払込用紙印字（4,000枚）	4,100	
会報発送費：通信運搬費		会報等発送委託費	505,800	541,640
		会員名簿出力委託費（サラト）	35,840	
返信はがき後納分：通信運搬費		6月34,385	34,385	34,385
振込料金・手数料		広告掲載料・総会費・その他	21,725	21,725
実行委員会活動費		1．運営費	83,834	368,909
		2．会議費	44,064	
		3．懇親会費	182,740	
		4．通信費	58,271	
チャリティー	楽譜	楽譜ＮＨＫ「明日へ」100×714円	44,982	145,982
	募金・楽譜	「希望の光」寄付金として	101,000	
合計				3,949,092
余剰金		一般会計への繰り入れ		93,728
総合計				4,042,820

本会の収支決算（平成25年度一般会計、第43回総会会計）について、厳正に監査をしたところ、両会計の収支決算書のとおり相違ないことを認めます。なお、一般会計の未清算金については速やかに処理するよう求めます。

平成26年4月10日会務監査役

村田 敏　秋場 守

年会費（維持会費）納入は郵便局の機械振込（ATM）で!!

手数料は40円違います。

東京鶴翔同窓会・幹事名簿

平成26年4月1日

会長　菅　徹（37年69回）
常任幹事　大澤　弘之（29年61回）
〃　安野　正紀（34年66回）
〃　荘司　保治（36年68回）
〃　相馬　省記（39年71回）
〃　小鷹　光雄（40年72回）
〃　栗本　浩（41年73回）
〃　坂田　敬一（42年74回）
〃　岡部　次樹（43年75回）
〃　梅津　準士（45年77回）
〃　杉山　恵子（45年77回）
〃　大泉　正（53年85回）
〃　篠崎　実（53年85回）
顧問　佐藤　成生（27年59回）
〃　渡部　洋（36年68回）
〃　太田　良弘（38年70回）
会務監査役　村田　敏（45年77回）
〃　秋場　守（53年85回）
事務局長　小林　啓二（38年70回）
事務局次長　長江　和子（38年70回）
幹事　渡会　春雄（15年48回）
〃　斎藤　弘義（17年50回）
〃　青柳　恵一（18年51回）
〃　菅原　隆輔（19年52回）
〃　成田　辰美（20年53回）
〃　佐藤　良三（21年54回）
〃　渡部　敏雄（21年54回）
〃　丸谷　錦吾（25年57回）
〃　窪田　騰（26年58回）
〃　佐藤　成生（27年59回）
〃　茂木　勲（28年60回）
〃　早坂　勉（28年60回）
〃　大澤　弘之（29年61回）
〃　相馬　和彦（29年61回）
〃　菊地　晴（29年61回）
〃　奥田　文夫（30年62回）
〃　高橋　徹（30年62回）
〃　鎌田　喜子（31年63回）
〃　平田　宏（31年63回）
〃　渡部　賢一（32年64回）
〃　加藤　有紘（33年65回）
〃　大川　政紀（34年66回）
〃　板垣　正明（34年66回）
〃　安野　正紀（34年66回）
〃　坂本　紀夫（35年67回）
〃　斉藤　敬治（35年67回）
〃　本間　敬士（36年68回）
〃　佐藤清四郎（36年68回）
〃　櫻井　孝子（36年定32回）
〃　工藤　雅子（37年69回）
〃　尾形　文子（38年70回）
〃　芳賀　俊郎（38年70回）
〃　相馬　省記（39年71回）
〃　佐藤　祐一（39年71回）
〃　山田　悟（39年71回）
〃　齋藤　豊三（40年72回）
〃　小鷹　光雄（40年72回）
〃　兼子　久（40年72回）
〃　髙嶋　勝平（41年73回）
〃　平山　静夫（41年73回）
〃　坂田　敬一（42年74回）
〃　青島　時子（42年74回）
〃　岡部　次樹（43年75回）
〃　菅野　京子（43年75回）
〃　梅津　千里（43年75回）
〃　星野　茂（44年76回）
〃　伊藤　豊（45年77回）
〃　菅原　誠二（45年77回）
〃　小林　桂子（46年78回）
〃　野間　耕治（46年78回）
〃　川畑　一郎（47年79回）
〃　井ノ口明子（48年80回）
〃　渡部　幹（48年80回）
〃　王　金城（49年81回）
〃　石川　康博（49年81回）
〃　鈴木　亮（49年81回）
〃　林　みき（50年82回）
〃　今野　りつ（50年82回）
〃　江部　信夫（51年83回）
〃　仁平　則行（53年85回）
〃　河野　晃（53年85回）
〃　小池　悟（54年86回）
〃　石川　透（55年87回）
〃　小池　一史（55年87回）
〃　遠藤　高志（56年88回）
〃　山村　文雄（56年88回）
〃　関口　太郎（57年89回）
〃　百瀬　義徳（57年89回）
〃　岡本　あい（57年89回）
〃　渡部　英一（57年89回）
〃　大高和加子（58年90回）
〃　長沢　重喜（58年90回）
〃　村山　聡（H1年96回）

編集後記

例年になく寒い冬、構想、企画、取材をし、桜の満開の頃ようやく完成が見えてきました。それにしても同窓会報にこれほど時間と労力を使うものでしょうか。編集会議では、記事一つ、写真一つに相談や選択の連続でした。「おい、皆そんなに暇なのか!?」と言いたくもなりましたが、先ずやってみる、手抜きをしない、それが南高卒業以来東京で頑張ってきた皆の証でした。実行委員会の先輩方からもそんな熱意が伝わってきました。寄稿いただいた皆様の心こもるご原稿に感謝します。佳奈子さん、題字ありがとう。母校の門田教頭先生ほかの皆様、鶴岡の「クレードル」小林好雄様、中村恵二様、地主忠夫様、荘内日報社様、山形新聞社様、そして鶴岡市東京事務所の方々、情報と写真をありがとうございました。

（会報部会長・佐藤正光）

第44回 東京鶴翔同窓会実行委員会

実行委員長　小林　紀雄（44年76回）
副実行委員長　大川　政紀（34年66回）
保多　由子（44年76回）
小池　悟（54年86回）

会報部会 部会長　佐藤　正光（54年86回）
伊田　覚（54年86回）
川口　桂子（54年86回）
加藤　崇（54年86回）

広告部会 部会長（兼）齋藤　清志（44年76回）
手嶋　洋子（44年76回）
荒川　園（44年76回）
関　ひろ子（44年76回）

会場部会 部会長　小林　保博（44年76回）
遠藤　隆（44年76回）
渡会　慎一（44年76回）
滝口　博志（44年76回）
斎藤　繁雄（44年76回）
風間　寛（44年76回）
奥野　一枝（54年86回）
鈴木　れい（54年86回）
頼高　美枝（54年86回）
川上　雅勝（54年86回）

事務局 事務局長　齋藤　清志（44年76回）
会計　宮川　康子（44年76回）

みんなが観光大使・・・友人・知人に庄内をPRしましょう！
心をつなぐ、地域をつなぐ。
鶴岡信用金庫
電話番号0235（22）2360　http://www.tsuruoka-sk.jp/

東京尾浦会
尾浦とは400年前、庄内に酒井氏が入部する以前に君臨していた武藤氏の築いた「尾浦城」にちなんだ大山の旧称です。
会長　加藤　眞（昭12年卒）
事務局　〒155-0031 東京都世田谷区北沢5-15-12 加藤 有紘方
TEL&FAX　03（3468）0785

祝 第44回 東京鶴翔同窓会
株式会社 荘内銀行
代表取締役頭取 國井 英夫
（昭和44年76回卒）
荘内銀行　〒997-8611 鶴岡市本町1丁目9番7号 TEL：0235-22-5211（代表）

祝 第44回東京鶴翔同窓会総会
東京羽黒会
会長 半澤　満 役員一同
事務局／〒144-0055東京都大田区仲六郷1-6-9-415 Tel・Fax／030-3732-8688

大手町 サンケイプラザ
もっとひとりひとりのなかへ。　株式会社 サンケイビル
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 tel.03-3273-2258 fax.03-3273-2258
http:www.s-plaza.com

（いっぷぐすっがの～）昨年パリーグ２冠王に輝いた、ソフトバンクの長谷川勇也選手は鶴岡市岡山の出身です。大泉小学校、鶴岡第四中学校、酒田南高校、専修大学を経てソフトバンクに入団しました。応援宜しくお願いします。（以上、下段のニュースは荘内日報より）

25年度 年会費納入者名簿(卒業年次別)

～もっともっと広げよう！ 故郷と母校の絆～

昭12年（45回）
村田　良造

14年（47回）
佐藤　重俊

15年（48回）
田中武次郎
宮崎　富哉
渡会　春雄

17年（50回）
菅原　藤夫

18年（51回）
青柳　恵一
渡部　士郎

19年（52回）
佐藤　昭一
佐藤　隆
菅原　隆輔
土岐　良次
野沢　秀二
吉澤　四郎

20年（53回）
五十嵐文夫
尾形　昌夫
寒河江辰巳
花岡　克夫
皆川　健行

21年（54回）
長谷川久一
吉田　晃二
菅原　三郎
佐藤　四良
斎藤　伸
富樫　泰教
佐藤　良三
中里　欣一

23年（55回）
伊東　良次
宗片　光一

24年（56回）
阿部　善之
川島幸之輔
菊池　安行
柴田　卓爾
半田　一郎
村井　正治
渡部　昇一

25年（57回）
伊藤茂登二
榎本　雄行
今野　利男
斎藤　正
佐々木睦雄
佐藤　正敏
菅原　良雄
鈴木　雄三
田澤信一郎
富樫　康吾
細井　地久
丸谷　錦吾

26年（58回）
阿部　純二
板垣　清
板垣　省吾
伊藤　幸也
川島　協
窪田　騰
斎藤　健三
佐藤　四郎
佐藤　誠
佐藤　俊彦
杉本　皓一
相馬　新一
田部井恭子
地主　幸右
長濱　自明
野村　善吉
早川　恒子
巴田　誠
廣瀬　信幸
藤田千栄子
本間　章介
増田　幸子
山口　鶴子
横山　隆治

27年（59回）
池田　輝之
石井　忍
石田　晋
石橋　幹雄
大澤　一弘
工藤　泰久
桑原　貫次
小山由美子
斎藤　信次
斎藤　優三
佐藤　瑛子
佐藤本次郎
佐藤　成生
西　秀
橋本　信子
松本　直明
山越　廉
渡部　啓三

28年（60回）
小川　昌子
加藤　誠
功刀　栄子
小杉　信
佐久間美津雄
杉本　欽也
鈴木　二郎
竹澤雅二郎
土岐　恒二
藤滝　俊
村上　章
茂木　勲

29年（61回）
石川　宇女
石川　悌二
犬塚　陽一
上原　圭子
江川美津子
大澤　弘之
大瀬　振
小田　里子
落合　良
加藤　宣
川村　住
菊地　晴
熊川　禎子
権藤　泰浩
齊藤　貞郎
斉藤　麗子
坂　寛
坂本　玲子
笹原　謹二
佐藤　啓輔
佐藤　千枝
佐藤　正吾
志村　頴子
高梨　昌子
田中　力
土田　栄治
長濱　良子
中村　姚
林　富士子
福井　博
船岡　栄子
本間　純子
本間　義二
南　かね系
村井三千代
山口　公子
山中　昊吉
渡辺美枝子

30年（62回）
飯塚　進
石井　勉
石田　和子
大川　重一
奥田　文夫
奥山　綏
工藤　司朗
佐藤　玲子
佐藤　亮介
佐藤　新市
瀬尾　恒雄
高橋　進
高橋　徹
武田　友樹
田澤　政一
三浦　五八
山口　武
若林　庸夫

31年（63回）
五十嵐　清
大滝　恒雄
岡田　恒祐
鎌田　喜子
川口　南子
今野　茂子
斉藤　美弥
斉藤　幸嗣
佐久間正二
志賀　道武
重山　貞夫
諏訪百美子
諏訪　浩
富樫　稔
中山　千史
畑田　治範
古野　八郎
本間　克彦
御橋　廣眞
渡部　真一

32年（64回）
新井　健一
榎本　克弘
岡部鉄太郎
河野　景子
小花　吉彦
佐藤　忠夫
佐藤　隆三
椎木　毅
鈴木　忠昭
鈴木　啓五
鈴木あさ子
永澤萬里野
難波　茂丸
真島　知夫
真嶋　美弥
宮本　慶子
山田　祚穂
鑓水　宜子
渡部　賢一

33年（65回）
阿部　文治
板倉　利
加藤　有紘
小松原隆治
斎藤　政爾
齋藤　正幸
齋藤　俊輔
佐藤　隆
佐藤　安行
菅原　宏之
髙田　正雄
高橋　詢
田中　くに
平田　惇
三浦　信也
宮崎　忠
村上　勝
渡部　明

34年（66回）
足達　哲郎
阿部　辰郎
五十嵐成作
板垣　正明
大川　政紀
齋藤　巌
佐藤千久郎
鈴木　一
鈴木　康子
中嶋　茂
橋本　健二
三矢　正士
村田　良
安野　正紀
渡部　宗助

35年（67回）
阿部　茂弘
阿部　昭雄
上野　益男
粕谷　淳二
近藤　進
齋藤　敬治
猊倉　祐子
鈴木　郁男
宮川　鵬史
若松　浩夫

36年（68回）
冠木　敦子
黒坂　惇
今間　洋一
櫻井　友彦
佐藤　勉
佐藤　久喜
佐藤清四郎
佐藤　欽六
庄司　功
荘司　保治
菅原　実
陶山　宏
冨樫　惇
本間　敬士
真島　浩子
渡部　洋

37年（69回）
青木　祐二
石川　二郎
犬塚　吉士
上野　幸一
工藤　雅子
黒羽根恒子
古村　一枝
今野　彦雄
斎藤　誠
斎藤　英士
齋藤　征士
佐藤　征洋
佐藤　志郎
菅　徹
菅井　誠一
菅原　健
高橋トヨセ
西沢　和子
林　茂一
林　広弥
伴　雄次
星野　武紘
堀　正俊
本間　敏英
本間　雄士
松島　邦
三浦　勝
森田　良治

38年（70回）
五十嵐房夫
板垣　健輔
伊藤　進康
上野　尚之
太田　良弘
太田　司郎
大橋　貴恵
尾形　文子
上林　治
木村　輝子
小林　勉
小林　啓二
斉藤　淑人
寒河江孝允
佐藤　高志
志賀　嘉美
菅原　司
菅原　通敬
地主　忠夫
忠鉢　仁
土井征一郎
冨樫　次男
土岐　寛
長江　和子
中西　一角
中野不二男
中野　捷夫
芳賀　俊郎
細野　美保

39年（71回）
阿部　良一
五十嵐耕三
板垣　勝男
金内　彰
上林　正己
佐藤　祐一
菅原　克己
相馬　省記
山田　悟

40年（72回）
五十嵐治男
石崎　庄子
犬塚　恒士
岩城　清一
上野　藤吉
大舘　敬一
河西　美鈴
兼子　久
小鷹　光雄
齋藤　豊三
斉藤　輝峰
高橋　恵子
高橋　義昭
伊達由美子
土岐　紀子
成田　仙一
三浦　信次
渡会　偵祐

41年（73回）
五十嵐　丕
伊藤恵美子
栗本　絢子
栗本　浩
齋藤　彌市
齋藤　耕治
指田重治郎
髙嶋　勝平
髙橋　正良
田中　晶子
田畑伊都子
土田　利彦
戸田　幸一
永井　憲雄
中村　正彦
橋本　暁
広木由美子
古野　章三
丸山　治
嶺田新太朗
山口　典
吉田　隆一
渡辺　勉
渡部　逸郎

42年（74回）
青島　時子
秋野　裕
浅子　正夫
五十嵐　妙
井上　茂
桂嶽　みな
木戸美記子
衣笠　博子
小池　一司
斎藤　邦男
坂田　敬一
坂本　誠
佐藤　憲
佐藤　秀子
佐藤　潔
真田　充
白幡　孝
舌津　一良
千田　優子
真島　俊夫

43年（75回）
阿部　正
五十嵐清助
石黒　義昭
石田ひとみ
伊藤　憲一
伊藤　高夫
梅津　千里
大川　正義
岡部　次樹
海藤由紀夫
菅野　京子
坂本　妙子
佐藤　博
佐藤　英一
塩貝　厚子
進藤　仁
鈴木　研志
田中　眞一
中島　恵子
仲松　典子
伴　和香子
松浦　孝一
丸田　孝明
三尾　友子
三井　由美
若松　秀一

44年（76回）
荒川　園
遠藤　隆
風間　寛
小林　紀雄
小林　保博
佐藤　省一
佐藤　幹夫
保多　由子

45年（77回）
五十嵐　章
伊藤　豊
梅津　準士
清原　晃
今野　弘志
今野　千保
佐藤久仁子
菅原　誠二
杉山　恵子
冨樫　修
横田　順二
三浦　一郎
村田　敏

46年（78回）
奥村　智子
小林　桂子
野間　耕治

47年（79回）
秋野　千鶴
上原　正明
酒井比呂子
榊原恵美子

48年（80回）
井ノ口明子
梅津　充幸
榎本　新也
坂田　俊次
蛸井　忠夫

49年（81回）
石川　康博
大木　佳子
蒲　淳子
登坂　恵理
堀川　こと

50年（82回）
荒木　厚
荒木　陽子
上野聡一郎
今野　りつ
野崎　嘉子
若木　保
渡部　尚登

51年（83回）
江部　信夫
大須賀幸子
奥山　宏子
佐藤　雄喜
野川　観清
渡邊　春信
渡邊ひとみ

52年（84回）
荒舩　禎子
鈴木　良清
和田　季理

53年（85回）
秋場　守
一野　由美
伊藤　秀夫
伊藤　伸子
今井　洋一
上野　嘉一
大泉　正
大滝　里美
岡部　浩一
加藤　光保
菊地　俊美
河野　晃
佐藤　友則
篠崎　実
田中　英明
中込真知子
仁平　則行
福原南津子
本間　正充
丸山　功
三浦　俊典

54年（86回）
伊田　覚
奥野　一枝
加藤　崇
川口　桂子
小池　悟
佐藤　正光
佐藤　浩喜
福岡　りさ
横屋　一弥

55年（87回）
飯野　慎也
石川　透
石塚　幹夫
加藤　嘉明
小池　一史
小松　昭
斎藤　弘樹

56年（88回）
伊藤　久喜
小池　宏忠
丸岡　志保

57年（89回）
大塚　明子
岡本　あい
小野寺　豊
小泉　智和
関口　太郎
花岡　友紀
林　悌一
渡部　英一

59年（91回）
大作あゆみ
西川　博子

60年（92回）
中島　浩子

63年（95回）
飯田　悟
大泉　仁晴
小山　繁達
菅原　良
細谷　薫

平元年（96回）
佐藤　洋
福守　久子

2年（97回）
加藤　英樹

5年（100回）
鈴木　泰行

6年（101回）
秋庭　猛

7年（102回）
佐藤こずえ

8年（103回）
野尻　善之

9年（104回）
上野　博行

15年（110回）
佐藤　由久
滝口　玄

18年（113回）
相澤　寛子

22年（117回）
鈴木　奈月

…以上 535 名

第43回 東京鶴翔同窓会総会 出席者名簿

平成25年6月15日(土) 大手町サンケイプラザ

ご　来　賓

鶴岡市市長代理 東京事務所 所長
林　悌一　様

鶴岡南高等学校 校長
柴田　曜子　様

鶴岡南高等学校同窓会 会長
石黒　慶一　様

首都圏鶴岡会 副会長
白井　重隆　様

城畔同窓会 関東総支部 支部長
小林　武　様

城畔同窓会 関東総支部 幹事長
小西　正弘　様

如松同窓会 東京支部 支部長
福田　美恵　様

如松同窓会 東京支部 常任幹事
佐藤喜美子　様

黎明同窓会 関東支部 支部長
齋藤　仁幸　様

紫紺会 常任幹事
根上　良一　様

紫紺会 事務局長
齋藤　常夫　様

東京亀城会 会長
相川　俊明　様

東京亀城会 副会長
鳥海　俊材　様

ご　招　待

東京羽黒会
大江　鐵夫　様

鶴岡建設（株）
本間　敏英　様

（株）コムズ
板垣　正明　様

望郷三川会
佐藤　征洋　様

語部集団　木偶坊
菅原　司　様

ヴァイオリニスト
中村ゆかり　様

荘内日報 東京支局
足達　哲郎　様

寒河江法律事務所
寒河江孝允　様

阿部多不動産（株）
阿部　廣弥　様

東京尾浦会
加藤　有紘　様

（株）ウッド
佐藤　英一　様

神田『このじょ』
渡邊　智子　様

村田敏法律事務所
村田　敏　様

九段法律事務所
五十嵐康之　様

（株）アドリブ
伊藤　豊　様

わたなべ内科胃腸科
渡部　英一　様

竹の露合資会社
相沢　政男　様

香取神社
小林　桂子　様

五十嵐足の健康院
五十嵐清助　様

鯉川酒造（株）
佐藤　一良　様

マスターフットセラピスト
櫻井　孝子　様

朗読・ナレーション・司会
松島　邦　様

（株）ミウラトレーディング
三浦　幹夫　様

（株）出羽庄内地域デザイン
東海林美紀　様

藤村女子中学・高等学校
坂田　敬一　様

（株）スタジオ・オクト
野間　耕治　様

（株）鶴岡自動車学園
齋藤　征士　様

（株）リザック
有森　和道　様

イベント関係

音楽家
田中　宏

テノール歌手
佐藤よしを

ソプラノ歌手
石井　優

ピアニスト
佐藤まどか

サックス奏者
安藤　大地

庄内うたう会
木戸　義孝
成田　和義
成田日出子
他、同窓の皆様

一般参加者

昭15年卒（48回）
宮崎　富哉
渡会　春雄

18年卒（51回）
青柳　恵一

19年卒（52回）
土岐　良次
野沢　秀二
吉澤　四郎

20年卒（53回）
五十嵐文夫
寒河江辰巳
皆川　健行

21年卒（54回）
富樫　泰教

24年卒（56回）
菊池　安行
柴田　卓爾

25年卒（57回）
鈴木　雄三
丸谷　錦吾

26年卒（58回）
板垣　清
川島　協
窪田　騰
本間　章介

27年卒（59回）
池田　輝之
石橋　幹雄
上野　建一
大澤　一弘
桑原　貫次
斎藤　優三
佐藤　成生
渡部　啓三

28年卒（60回）
加藤　誠
小杉　信
土岐　恒二
茂木　勲

29年卒（61回）
大澤　弘之
大瀬　振
落合　良
菊地　晴
権藤　泰浩
斉藤　麗子
佐藤　正吾
志村　頴子
田中　力
本間　義二
山中　昊吉

30年卒（62回）
相沢　政男
石井　勉
大川　重一
奥田　文夫
佐藤　新市
高橋　進
高橋　徹

31年卒（63回）
大滝　恒雄
岡田　恒祐
鎌田　喜子
諏訪　浩
富樫　稔
中山　千史
畑田　治範
本間　敬士
真島　浩子
渡部　洋

32年卒（64回）
榎本　克弘
岡田　恒祐
小花　吉彦
難波　茂丸
宮本　慶子
渡部　賢一

33年卒（65回）
阿部　文治
板倉　利
加藤　有紘
小松原隆治
齋藤　正幸
佐藤　安行
高田　正雄
高橋　詢
平田　惇
三浦　信也
宮崎　忠
渡部　明

34年卒（66回）
足達　哲郎
板垣　正明
梅木　実
大川　政紀
齋藤　巌
中嶋　茂
安野　正紀

35年卒（67回）
齋藤　敬治
本間　慎二

36年卒（68回）
冠木　敦子
小池　誠
櫻井　孝子
櫻井　友彦
佐藤　欽六
佐藤清四郎
佐藤　勉
荘司　保治
陶山　宏
本間　敬士
渡部　洋

37年卒（69回）
犬塚　吉士
上野　幸一
工藤　雅子
斎藤　英士
斎藤　誠
佐藤　志郎
佐藤　征洋
菅原　健
菅　徹
高橋トヨセ
西沢　和子
林　広弥
星野　武紘
本間　敏英
三浦　勝
松島　邦
森田　良治

38年卒（70回）
五十嵐房夫
板垣　健輔
太田　司郎
太田　良弘
尾形　文子
小林　啓二
小林　勉
斉藤　淑人
寒河江孝允
佐藤　高志
志賀　嘉美
地主　忠夫
菅原　司
長江　和子
中西　一角
中野　捷夫
芳賀　俊郎
細野　美保

39年卒（71回）
阿部　良一
五十嵐耕三
金内　彰
上林　正己
佐藤　祐一
菅原　克己
相馬　省記

40年卒（72回）
石崎　庄子
兼子　久
小鷹　光雄
齋藤　豊三
斉藤　輝峰
伊達由美子
成田　仙一
渡会　偵祐

41年卒（73回）
五十嵐　丕
栗本　浩
栗本　絢子
高嶋　勝平
土田　利彦
永井　憲雄
橋本　暁
平山　静夫
吉田　隆一
渡部　逸郎
渡辺　勉

42年卒（74回）
青島　時子
秋野　裕
井上　茂
岡部　博
木戸美記子
衣笠　博子
小池　一司
斎藤　邦男
坂田　敬一
坂本　誠
佐藤　憲
佐藤　潔
真田　充
白幡　孝
千田　優子
三浦　幹夫

43年卒（75回）
阿部　正
五十嵐清助
石黒　義昭
石田ひとみ
梅津　千里
大川　正義
岡部　次樹
菅野　京子
佐藤　博
佐藤　英一
進藤　仁
鈴木　研志
田中　眞一
仲松　典子
丸田　孝明
三尾　友子
三井　由美
若松　秀一

44年卒（76回）
荒川　園
遠藤　隆
風間　寛
小林　紀雄
小林　保博
佐藤　省一
保多　由子

45年卒（77回）
伊藤　豊
梅津　準士
清原　晃
今野　千保
今野　弘志
菅原　誠二
杉山　恵子
冨樫　修
村田　敏

46年卒（78回）
奥村　智子
小林　桂子
野間　耕治

48年卒（80回）
梅津　充幸
榎本　新也
坂田　俊次
蛸井　忠夫

49年卒（81回）
石川　康博
大木　佳子
登坂　恵理

50年卒（82回）
今野　りつ
野崎　嘉子

51年卒（83回）
奥山　宏子
佐藤　雄喜
冨塚　郁夫
渡邊　春信

52年卒（84回）
荒舩　禎子
和田　季理

53年卒（85回）
秋場　守
阿部　廣弥
有森　和道
伊藤　秀夫
伊藤　伸子
今井　洋一
大泉　正
岡部　浩一
加藤　光保
篠崎　実
田中　英明
中込真知子
仁平　則行
福原南津子
本間　正充
丸山　功
三浦　俊典

54年卒（86回）
伊田　覚
奥野　一枝
川口　桂子
小池　悟
佐藤　正光
佐藤　浩喜

55年卒（87回）
石塚　幹夫
加藤　嘉明
小池　一史
小松　昭
斎藤　弘樹

56年卒（88回）
伊藤　久喜
小池　宏忠
丸岡　志保

57年卒（89回）
岡本　あい
小野寺　豊
関口　太郎
花岡　友紀
渡部　英一

59年卒（91回）
大作あゆみ
西川　博子

60年卒（92回）
中島　浩子

63年卒（95回）
飯田　悟
小山　繁達
菅原　良
田中　宏

平成元年卒（96回）
福守　久子

2年卒（97回）
五十嵐康之
加藤　英樹
成田　和義
成田日出子
渡邊　勝男

5年卒（100回）
鈴木　泰行

6年卒（101回）
秋庭　猛

7年卒（102回）
佐藤こずえ

9年卒（104回）
東海林美紀

15年卒（110回）
佐藤　由久
滝口　玄

18年卒（113回）
相澤　寛子

22年卒（117回）
阿部　貴文
齋藤　結

…以上 292 名